

初

「近況報告」マイク佐藤・小松長生・船坂まり・・・
又ナミウト・エスキモーを訪ねて・辻本明子
トロント・ギリギリ生活・多田早苗
体験的中華料理・足立誠之
VAGINA MONOLOGUE・フィスカリーニ節子
短期達成の痩身方法・後藤順子



カナダのライフスタイル誌・第39号2002年初秋

1部4ドル



Shoot Like a Pro. **LUMIX™**

DIGITAL CAMERA

LEICA
OPTICAL TECHNOLOGY

www.panasonic.ca



LUMIX™ LC40

- LEICA DC VARIO-SUMMICRON (F2.0) 3x Zoom Lens
- 4.0 Megapixel (3.9 Effective) CCD with Gapless Microlens
- Pure Colour Engine LSI for improved colour detail
- MEGA BURST consecutive shooting of 4 frames per second (Max = 8)
- 1,400 mAh Lithium Ion "Monster" Battery



LUMIX™ LC5

- LEICA DC VARIO-SUMMICRON (F2.0) 3x Zoom Lens
- Large 2.5 inch LCD Viewscreen
- Hybrid Auto Focus System for rapid focus
- Numerous focus modes and Manual Focus Ring
- Hot Shoe plus Built-in digital flash
- Numerous shooting modes plus full manual mode



LUMIX™ F7

- Ultra Compact Design with Lightweight Metal Body
- LEICA DC VARIO-ELMARIT 2x Zoom Lens
- Multiple metering, exposure and flash modes
- MEGA BURST consecutive shooting of 4 frames per second (Max = 5)
- QuickTime Motion Image Recording



LUMIX™ LC20

- LEICA DC VARIO-ELMARIT 3x Zoom Lens
- 2.1 Megapixel (2.0 Effective) CCD
- MEGA BURST consecutive shooting of 5 frames per second
- QuickTime Motion Image Recording
- Rechargeable NiMH AA Batteries and charger included



Panasonic

DEFINE YOUR SPACE™

* Leica is a registered trademark of Leica Microsystems RI GmbH



オウ

2002年初秋 第39号



イベント・カレンダー		2
「近況報告」マイク佐藤・小松長生・船坂まり・小林章男・杉本喜美子 鈴木たか子・酒井洋人・ケリー・サカモト・佐藤和代		4
見たり聴いたり試したり		6
「極北の地にヌナミウト・エスキモーを訪ねて」	辻本明子	8
「東京裏通信」やってしまった事情	尼子三矢子	11
「カナダ往還」体験的中華料理	足立誠之	12
絵と文「ポツになったデッサン」	日塔富夫	15
「ジャパン・ウォッチ」サッカーの伝説	大江一明	16
「歌・唄・詩」蛍狩り・真夏の夜のひとこま	片山 博	17
「ダンス・ダンス・ダンス」スイスイ、タンゴを踊りたい	村越直子	18
「オンタリオのモンゴメリ・ルート」ガイド・梶原由佳		20
「マニトバ通信」ヒノデタイコとゲンキタイコ	五島宏治	22
「窯元歩きをして陶磁器を仕入れる」小沢寿美子さん		24
「トロント・キリギリス生活」観なきやソン、ソン!	多田早苗	26
「言わせてヨ!」ごごみの思い出	杉本花粉	28
「VAGINA MONOLOGUE」	フィスカリーニ節子	29
「正直者のエドおじさん」	くちなし	30
「愛犬家の辛抱」桃子のドッグアカデミー入学騒動	森貞一弘	32
「不老長寿の薬を探して19」夏のダイエット大作戦	後藤順子	34
「名前の散歩道」好運・逆運・人気運	月華麗	36
「アヒルの天国」一世の大叔母さんから教わったこと		37
「本の紹介」藤森輝信著『タンポポハウス』のできるまで小野冬生		38
「ベストセラー情報」	バンクーバー岩瀬書店	39
編集室から		40



表紙 山本博・裕紀・藍
 デザイン 野尻佳子・日塔富夫



1部 4ドル

Events Calendar



トロンタ

■ストラトフォード・フェスティバル
四月から十月まで、南オンタリオ、ストラトフォードの町で開かれるストラトフォード・フェスティバルは、シエークスピア劇の上演で有名だ。今年には五十周年を迎えて「ヘンリー三世」「リチャード三世」のバラ戦争もの他に、「リア王」、「三銃士」、ブレヒトの「三文オペラ」などが四つの劇場で上演される。夏の日、足を伸ばして芝居見物などいかがか。
www.stratford.ca 1-800-567-1600



■ショー・フェスティバル
ストラトフォードに対抗するのがナイアガラ・オン・ザ・レイクのショー！

フェスティバルである。一九六四年から始まったこのフェスティバルは、バーナード・ショー作品上演で知られ、今シーズンの出し物は「キャンディーダ」、「シーザーとクレオパトラ」、ノエル・カワードの「ハイファイバー」、シドニー・キングスレーの「探偵物語」など。ワインカントリーへ行楽を兼ねた観劇を楽しむ。
www.shawfest.sympatico.ca
1-800-511-SHAW

■ロイ・トムソン・ホール・オープニング・ギヤラ
ホール改装完成のトロント・シンフォニーのギヤラ・オープニング・コンサートが九月二二日、八時から、アンドリュウ・デビス指揮で行われる。ワグナー「ニエールンベルク」の歌手、序曲で始まり、ラベル、ウオルトンなど。

www.roythomson.com
■アフガニスタンの織物

〜十月十二日まで
テキスタイル美術館
「アフガン」として知られるアフガニスタンの絨毯、織物、衣服、刺繍を展示。四分の一世紀に及ぶ戦火、内戦に苦しむアフガニスタンの人々がこのように見事な織物のクラフトを残しているとは意外であった。ソ連の侵攻下で作られた「ミナカカーベット」にはよく見るとヘリコプターやタンクが織り込まれている。刺繍で飾ったカラフルな帽子、カーザイ首相が羽織っているので一躍有名になった男性用コートはシルク、木

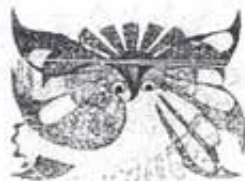
綿製など様々だ。テキスタイル美術館は陶器のガーディナー美術館やバタの靴美術館と共に小さい美術館だが質の良い展示が見られ、「アフガン」も一見の価値あり。
416-590-5321, www.textilemuseum.ca



オタワ

■ナショナル・アートギヤラリー
▽Kenjiak & Shvachuk 展
〜十月二十日まで

ウエスト・バツフィン島、ケープブドーセットに住むイヌイット・アーティスト、ケノジュアク・アシュウアクの絵と版画を展示。オーダー・オブ・カナダの受賞者でロイヤル・アカデミー・オブ・アーツのメンバー。彼女の描く鳥、フクロウは、グラフィックでカラフルで、現代アートそのもの。
http://national.gallery.ca



▽イタリーの版画

十月一日〜一月一日

日新 NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

航空海上輸出入貨物輸送／倉庫保管／トラック運送／
海外・国内引越し／事務所移転…その他何でもご相談下さい。

「運送のデパート日新」国際ネットワーク

日本国内、米国、イギリス、ドイツ、オーストリア、スペイン、イタリア、香港、シンガポール、タイ、中国、ロシアの各営業拠点を結び、「NISSIN」による安くて、早く、確実なサービスを提供します。

Toronto/ 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT.M9W 4Y3

Tel: (416) 674-0503 Fax: (416) 674-0881

Alliston/ 292 Church St. S., P.O.Box 149, Alliston, ONT

Tel: (705) 434-3136 Fax: (705) 434-3140

Vancouver/ #6-11411 Placsmith Place, Richmond, B.C. V7A 4T7

Tel: (604) 276-9691 Fax: (604) 276-0881

十六世紀後半から一六二〇年代までのイタリアの版画の歴史。当時の文化の中心地ローマとベニス、ポロニアとシエナで知られた版画制作者達の作品。大英美術館の構成提供で北米を巡回。

モントリオール

■「リシュリューのアートと権力」

モントリオール美術館
九月二十〜一月五日
十七世紀フランスで権力を振るったリシュリュー枢機卿の時代をニコラ・プッサンなど当時活躍した画家達の作品から想ふ。リシュリューとそのサークルはアーティスト達のパトロンでもあった。
+285-2000, www.mbam.qc.ca



Portrait of Cardinal Richelieu

■イベント

▽「国際ビデオ・電子アート」

九月十六日〜二十三日
アート、ビデオ、建築、都市計画、等のインターアクティブ設定や電子アート・マルチネットワーク・ディスプレイーション。
www.champfire.com

▽国際記録映画祭

十一月一日〜二二日
シネマテック・ケベコワ主催
www.ridimgc.ca 514-973-3676

■モントリオール・シンフォニー

ロンドン・テッカで七五枚のディスクを録音、四十の国際レコード賞を得たシャルル・デュトワが辞めた後のモントリール・シンフォニーがどうなったかは興味あるところ。常任指揮者はまだ決まっていないようだ。
九月二四、二五日、エマニュエル・ウイヨーム指揮、ルイ・ロティのピアノでラベル、リスト、シマノフスキー、十月一日、三日にサン・サーンズ、ドビュッシー、ラベルなど。
www.osm.ca

バンクーバー

■イベント

▽第十九回アニマル・ファームフェア

九月七、八日
www.maplewoodfarm.bc.ca
604-929-5610

▽秋の収穫祭

九月二七日〜十月一三日
Minter Garden
1-888-646-8377

▽フリンジ・フェスティバル

九月五日〜十五日
バンクーバー市内各所
www.vancouverfringe.com

▽草月生け花展

十月二日〜二四日
Dr. Sun Yat-Sen クラシカル・チャイ

ニースガーデン 604-662-3207

www.vancouverchinesegarden

▽BCホームショー

十月一七日〜二十日
BCプレース・スタジアム
604-412-2288
www.dmgworldmedia.com

■演劇・オペラ

▽「モッキンバードを殺したのは誰？」
九月二七日〜十月二七日まで
スタンレー・シアター
604-687-1644 www.artclub.com

▽フルーフ

十月五日〜十一月二日
バンクーバー・プレイハウス
604-873-3311 vancouverplayhouse.com

▽アイーダ

十月十二、一五、一七、一九、二一、二三日
バンクーバー・オペラ
www.vanopera.bc.ca 682-2871

■アートギャラリー・バンクーバー

▽カー・オキーフ・カー口展
〜九月一五日まで
今世紀前半に個性ある絵を残した北米三人の女流画家の合同展



▽トム・トムソン展

十月五日〜一月五日
グループセブンを代表する一人
662-4700 www.vanartgallery.bc.ca



日新 トラベル

NISSIN TRAVEL, a division of
NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.



出張、家族旅行、その他何でも

旅のことなら日新へご相談下さい。

TORONTO 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3
Tel:(416)674-7057 Fax:(416)674-0881

近況報告



(取材順)

◎温泉をボーリング

マイク佐藤(温泉開発)

今はBC州スカーミッシュに住んでいます。バンクーバーから五十分、ちょうどバンクーバーからウィスラーへ行く中間の地点です。氷河も見えれば山も見える景勝の地、気候はバンクーバーに近いので温暖です。

今年一月、州政府からここから四十キロほど、奥に入った地区に約一二六〇ヘクタールの温泉の調査とボーリングの権利を許可されました。今月(七月)末からボーリングを開始しますが、その結果が出るのが楽しみです。噴出したらば、カナダで初めてのボーリング温泉になります。ボーリングの場所はバンクーバーから一時間半、バンクーバーに一番近い温泉になります。うまくいけば来年オープン、ようやく年来の夢が実ります。

◎お盆からコンサートがびっしり
小松長生(東京フィルハーモニー・オーケストラ正指揮者)

八月十五日に東京フィルハーモニーのお盆コンサートを指揮します。黒柳徹子さんとの共演です。九月はウクライナのキエフ国立フィルハーモニーを立て続けに振ります。十一月は日本で東京交響楽団を指揮、十二月はクリスマス・コンサート、ペーターベンの第九シンフォニーのスケジュールで埋まり、年初の新春コンサートまで日本におります。

この六月は韓国に演奏旅行、ワイルド・カップ記念コンサートでソウル・フィルを振りました。今(七月中旬)はカナダで一休み、ゴルフがだいぶ上達しました。

◎七九歳でEメールをマスター

船坂まり

Eメールがこんなに簡単なもの

とは思いませんでした。夫が没くなうた後、「急に暇な時間が出来たら呆けてしまうわよ」と沢山のお友達が心配して、色々なことにお声をかけていただくようになり、その中に最近帰国された方の奥様が、「船坂さん、ぜひ、パソコンをなさいませ」とおっしゃって、私がこの春帰国した時にキーボードを用意してくださいました。

主人が元おりました会社のTさんご夫妻が来られて、機械を設定してくださり、その奥様から三回ほど教えていただき、メールを出すことと受け取ることを覚ええました。サイトがどうとやらとか、いろいろ難しいことをおっしゃいますが、メールのやりとりだけなら簡単ですね。家族やお友達と交信をして楽しんでおります。えつ、お使いの機種は何ですか？ さあ、なんだか分かりませんが、Docuとか書いてありますけれど。

◎還暦記念にドナウ河下り

小林章男

一昨日、白内障の手術を受けたばかりなので、少し静かにしています。

トロント、ニューヨークの勤務の後、マーカムに引退して三年半になりますが、昨年夏は還暦の記念にドナウ河下りをしました。フランクフル

トからウィーンを経てブダペストまで、周辺の中世都市を訪れながらの船旅で、カナダ人のご夫婦が二、三組と日本からの知人のカップルが私たち夫婦に加わってクルーズとなり、大変楽しい旅行でした。川下りですから、クルーズと違って船も八十人乗り位の小さい船で家族的な雰囲気でした。

ゴルフは、今年は天候が悪かったので五月中旬から始めました。その後は週三回のペースでやっていました。目の手術をしたので今は一休みしています。

◎クロッキング・ダンスに熱中

杉本喜美子

ホームステイの子供が来るので、親も一緒に来るので、天井のすす払いに忙しい。写真とか額の裏に三年分くらいの埃がびっしり溜まっている。埃取りとかすす払いなどするのは減多にないことです。

最近、クロッキングに熱中しています。アイリッシュ・ダンスとタップに似ていて、びつたしのブーツをカチカチさせて、チャンチャカ・チャンチャカ音楽に合わせて踊るのですが、一曲踊ると足が棒になって「デエーツ」なる。毎木曜日からチャール・センターのレッスンに通っています。やつてれば、たまあーに発表の場もありますから、励みになります。

◎六時起きてスケッチに外出
鈴木たか子(日本画家)

夏も秋もこのころ、絵とバイオリンでいっぱいです。絵は来年四月に横浜の画廊で個展を開くので、三十点ほど新作を用意しなくてはならず、毎朝、六時起きをして暑くなる前に、日中を避けてスケッチに出かけています。

バイオリンの方は年をとっているので早くしないと間に合わない。死ぬ前に人の心を打てるような演奏をしたい、と願っています。私って、夢が小さいんですよ。でも、ストラッグルの連続です。

◎社員の夏休みのカバードで忙しい
酒井洋人(ソニーカナダ社長)

ありふれた駐在員の生活をしているので、何も言うことはありません。夏はカナダ人社員がかなり長期の夏休みをとりますので、こちらは休みを取らないで、そのカバードをしています。今年は少しゴルフの腕を上げたく、去年よりは少し回数を増やしています。

◎日本語訳「窓からの眺め」が発売
ケリー・サカモト(三世作家)

第一作「The Electrical Field」の日本語版(小泉摩耶訳)が「窓から



CRW-F1

Complete details:
www.yamaha.ca/F1

- DISC T@2[®]: Label your CD-Rs with a serial number, disc contents, company logo, personal signature, custom image or text.
- Advanced Audio Master quality recordings
- Yamaha's exclusive Safeburn[®] system
...and more!

Since 1887, Yamaha is a maker of quality musical instruments. In 1900, the first Yamaha piano appeared and in 1902, the very first Yamaha grand piano - a century of musical excellence.

Today, diversity, innovation and dedication to manufacturer only the best, has resulted in a multitude of products.

In 2002, Yamaha introduces its lineup of acoustic violins, viola, and cello. Quality learned through experience.

Yamaha exclusive Cinema DSP home theatre experience, puts you in the picture. Listen to the difference. Breath taking!

Leadership through craftsmanship, technology, innovation, research, artist's input, design and tradition.

感動


CREATING 'KANDO' TOGETHER
www.yamaha.ca

の眺め」のタイトルで、五月に日本で発売されたばかりです。よいレビューを受けたそうで、両親がとても喜んでくれました。今、第二作をちょうど脱稿したところで、これから出版社に渡し、来年秋に発行される予定です。日本とカナダに別れ別れに住む三世の姉妹が、日本に留学中、太平洋戦争に巻き込まれ、学徒召集され、特攻隊として戦った二世の父親の過去を探すミステリアスなストーリーです。この小説を書くために、過去の戦争についていろいろ調べ、悲しくなりました。

◎米国人シニア対象の旅行を扱う
佐藤和代

(トラベル・コントローラー)

五十五歳以上の米国人のシニアを対象にした旅行の仕事をしています。九月十一日事件、株の下落で一時的に参加者が減ったものの、忽ち回復しました。足腰の立つうちに今、行かなくてはと、それも南極、バタゴニア、シルクロード、雲南省といった処が売れ筋です。一グループ十六人以内で、トレッキングがかなり入る激しいツアーです。現地と同伴の二人のガイドが付いて、参加者一人六千から七千ドルですが、中には一年に三回も行く人もいます。皆さん、お金と暇があり、体力の限界を試したい、みたいですね。



◇ミュージカル『星の王子様』の主題歌

ジェフとダニエル・ラボワのデュエット
「いつもランデブー」

この秋十月一日から来年一月三十日までパリのカジノ・デュ・パリで、アントワーヌ・デュ・サンテックジュベリ原作の『星の王子様』のミュージカルが上演されます。その主題歌「いつもランデブー」がレコード化され、フランスではすでに発売済み、カナダでは年内に発売される予定です。

『星の王子様』(Le Petit Prince)は、百四十五カ国語に翻訳され、聖書を筆頭に世界で最も読まれている本のカテゴリーに入っています。著者のサンテックジュベリはパイロットで、その経験を『夜間飛行』、『南方航空便』、『人間の土地』などの小説を残しました。一九四四年に出版された『星の王子様』は、サンテックジュベリが子供の時のイメージを再現、飛行士が出会った小さな惑星に棲む星のプリンスに自分を投影して書いたユニークな作品です。サンテックジュベ



リは第二次大戦末期、哨戒飛行に出かけたままイタリア上空で消息を絶ちました。

実は先日、偶然聞いたフランス語TVチャンネルの芸能番組で、本の『星の王子様』の挿絵そっくりの衣装の十三歳のジェフ少年が扮する星の王子様が現れて、パイロット役のダニエル・ラボワ(この人はケベックの仏系カナダ人歌手)とミュージカルの主題歌「いつもランデブー」(On aura toujours rendez-vous)をデュエットしたのを聴いたのです。リカルド・コシアンテの音楽は、リリカルで幻想的で、ヒットしそうな魅力的なメロディーです。ジェフ少年はリヨン歌劇場合唱団員で、このミュージカルの主役に選ばれたそうです。英語版のCDや北米でのミュージカル上演があればいいですね。(写真はダニエル・ラボワのウェブサイトで転載)

参考 www.lepetitprince.com/univers/
www.chez.com/lavoicedaniel/lepetitprince.htm

JTB

ご旅行の御相談は
お気軽に JTB へ!!

JTB INTERNATIONAL (CANADA) LTD.

Royal Trust Tower, Suite 3105, 77 King Street West

Toronto, Ontario M5K 1E7 Fax: (416)367-4859

Tel: (416)367-5824 (JTBI)



航空券、ホテル、レンタカー、ツアー、クルーズ

◇世界で初めて

ネコのサーカス



サーカスで活躍する犬や熊、ライオンと違って気まま者のネコは芸知らずの役立たずと、今まで相場が決まっていたが、世の中にはトップ・ドッグならぬトップ・キヤットもいて、芸達者なサーカスを見せてくれるんだそうです。

友人が見せてくれた日本で発行されている「ねこ新聞」に「モスクワからやってくるクラチヨフさんの世界でたったひとつの猫劇場」という記事が出ていました。元サーカスの道化役をしていたクラチヨフさんという人がモスクワの公園で拾った一匹の捨てネコに芸を仕込んだことからネコ劇場に発展し、一九九〇年（平成二年）THEATREを設立し、一昨年日本で初出演、ネコのミュージカル？で話題を呼びました。今年二回目、ポリシヨイサーカスのネコ版みたいなもので、何匹ネコが来日するのか知りませんが、八月に東京のル テアトル劇場（旧銀座セゾン劇場）と大阪の中之島リサイタルホールで実演するのだそうです。人間の言うことなど絶対聞かない自分勝手なネコたちにどうやって芸を覚えさせたのでしょうか？

WWW.webforest.net/cat/

◇私も小顔になりたい

突然あいた、自由な私だけの金曜日の午後、トロントのダウンタウンでなにをしようかと考えた。ふ

と、思いついたのが、エステに行こうであった。しかし、普通は何週間も前から予約が必要で、あちこち、知っている所に行ってみるが、やはり断られた。最後に行ったのが、ベイの化粧品コーナーであった。最近では、化粧品を売るだけではなく、エステサービスもやっている化粧品会社もあるのだ。そして、クラリンスに行くと、一時間も待てば、できますよと心よく言ってくれた。どんなエステがいいですかと聞かれたので、まさか出来るとは思っていなかったが、以前から気にしていた、「顔をもっと小さくしたいんです。」と言うとあっさり、出来まますと言ってくれた。しかし、値段が気になったので、おそろおそろ、いくらですかと聞くと、六十四ドルとの事で、さすが、激戦地区なので、他の場所と比べて、とても安いと思つた。待ち時間は、ベイの地下街で、ゆつくり、お茶を飲んで、予約の時間に行くと、カウンターの後ろにある、エステルームに案内された。予想外に、本格的なエステルームで、シャワーまで付いている。白いインテリアで統一されていて、清潔で気持ちが良い。白いガウンに着替えて心地よいマッサージテーブルに横になると、ベイの化粧品売り場にいる事さえ忘れられる。エステシャンも、よくトレーニングされていて、手の動きに無駄が無い。いつのまにか、うとうと眠ってしまう。一時間以上も、いろいろなマッサージやパックをやってくれて、終わって自分の顔を見て驚く。写真を撮るたびに気になっていた、二重顎が目立たなくなっていたのだ。自分では太っていると思っていたが、水の代謝が悪くなつて、浮腫んでいたのだ。帰りには、旅行セットのサンプルまで貰つて、うきうき気分、私の半日だけの、パッケージは終わった。

(後藤順子)



東京ツアーズ(株)
TOKYO TOURS LTD.



まごころと感謝を胸に
旅

のご相談にお応えします。

TORONTO HEAD OFFICE
Tel:(416) 504-5111 Fax:(416)504-5115
436 Adelaide Street West, Toronto, Ontario M5V 1S7

FUJI VIP CONNECTIONS
Tel:(905) 672-8855 Fax:(905)672-8860
Sheraton Gateway Hotel / Toronto International Airport

MONTREAL
Tel:(514) 842-1757 Fax:(514)842-0916
625 Ave Du President Kennedy, Suite 1203, Montreal,
Quebec H3A 1K2

寿司・割烹みかど

- お子様メニューもございます。
- お寿司その他テリヤキ一献します。
- 20名様までご宴会うけたまわります。

シェフ オーナー 樹田佳一
114 LAIRD DR. LEASIDE, ONTARIO
PHONE: 421-6016 LICENCED
日曜日もオープン(月曜休業)



— 自然と命と霊の世界 —

極北の僻地に

ヌナミウト・エスキモーを

訪れて

辻本明子

フェアバンクスを飛び立ったセスナはもう二時間以上ブルックス山脈の上を飛び続けています。森林限界を越えた山には一本の木もなく褐色の鋭利な山の稜線が果てしなく連なっています。名も無い無表情な山の間を無数の谷が埋めつくし、原始川が蛇行しながら、黒々と輝くのが見えます。人の気配の全く無い太古のままの風景です。セスナはその機影で稜線をなぞりながら飛行しています。

私はトロント在住の親友、山本順子さんとヌナミウト・エスキモーの住むアナクトブック・バスを訪れようとしていました。かつて絶滅したと思われていたヌナミウトの生存が確認されたのは一九四三年の事です。シャンダラー湖に不時着したパイロットが偶然ヌナミウトに出会ったのです。その中に私達がこれからお世話になるレリイ・パールの祖父サイモン・パニアックもいました。その当時まで彼等はカリブーの毛皮のテントに住み、弓矢で獲物を追う狩猟移動生活を続けてい

ました。この大発見は世界を驚愕させ、日本からも岡正雄教授を団長にアラスカ学術調査団を派遣しています。

◇ハニーバケツとレリイの家

私が今回の旅の計画を話すと、アラスカの人々は驚き、それから声を潜めて言いました。「あそこにはハニーバケツがあるよ。」でもそれが何なのか誰も教えてくれないのです。何だか美味しそうな名前です。ブルックス山脈に咲く花の蜜で作った菓子に違いない。甘党の私は期待に胸を膨らませました。

険しい山の連なりが突然切れツンドラの中に小さな村が見えてきました。三百人のヌナミウトが住むアナクトブック・バスです。セスナが空地に着陸すると大勢の村人や子供達が集まってきました。新聞や郵便物、食品等を下すの手伝っています。この小さなセスナが村と外界を結ぶ唯一の接点なのです。どの顔も驚くほど日本人そっくりです。一万五千年から二万年前

ベーリング海峡を

渡つて来たモンゴロイドの

子孫達です。誰もが満面に笑

顔を浮かべています。懐かしい優しい

笑顔です。

レリイの家は村の外れにありました。家の前にはツンドラがどこまでも広がっています。プレハブの家に入ると、まず目に付いたのは大きなテレビとコンピューターです。ビデオやゲームが天井まで積み上げられています。台所もウル以外は全て西洋化しています。ウルは半月形をしたエスキモーの女性用ナイフです。ハニーバケツに対する私の期待はすぐに裏切られました。それは家の端に置かれたおまるでした。そこで全員が用を足すのです。悄然とうなだれる私に「明子さん、恨むわ」順子さんは悪戯っぽく怒ると、いつもの輝くような笑顔を向けてました。

村は南北に三五〇メートル位の広さです。村の凹凸道を歩いていると、村人が子供までもがバギーに乗って土埃を上げながら、はにかむような笑顔を残して通り過ぎていきます。かつて百五〇キロの長旅を歩いた健脚家の子孫達はもう歩くのを止めたのでしょうか。庭先につながれた瘦せた犬達が一斉に立ち上がって吠え立てます。頼いた芝土の家、家の前に干されたカリブーの毛皮、通かアルゲツチ針

峰群から吹き付ける凍った風が、頬に冷たい感触を残していきます。

◇アザラシと四千年の暮らし

私達はサイモン・パニアック博物館に入ってみました。薄暗い館内から慌てて人が走り出て電気をつけました。観光客などいない村で来館者など初めから期待していなかったのでしょうか。ここはヌナミウトの伝統文化を後世に残そうと建築されたアメリカ最北

ヌナミウト・エスキモーの集落





右からレリイ・パーレス、ブライアンのお母様、ブライアン・ゴードン

の博物館です。館内には四、五十年前までの彼らの生活が展示されています。カリブーの毛皮のテント、アザラシの油を燃やした石ランプ、アザラシの腸で作った防水服、カリブーの毛皮のアノラック、フードの周りには息が凍りつかないように狼の毛を縫い付けています。アノラックはエスキモー語で服という意味だそうです。大人だけでなく、子供や犬さえも持てるだけの荷物を背負い極北の原野にカリブーを追った生活がしのばれます。彼等が生活の天才だったことが解ります。燃料の木の代わりにアザラシの油を燃やし、それが無ければ魚油を用い、それも無い時は肉を生で食べました。櫓も木が無ければアイボリーの破片をつなぎ、それが無ければアザラ



ご一緒したお友達のお山本順子さん

シの皮を使います。どんな困難にも怯まず工夫を凝らしました。

この絶え間ない努力とたくみに適応する知恵が過酷なツンドラで四千年も生き抜くことを可能にしたのでしよう。ナイフや釣り針、犬糧の留め具、全ての日用品に驚く程優美で繊細な彫刻が施されています。又ナミウトは全員が名匠だったようです。それにして常にも常に飢餓の恐怖に晒された厳しい生活の中で、これ程までの芸術的な装飾がなされたのは何故なのでしょう。全てのものに霊が宿り、知恵を持つという伝統的な考えが人間の作った物にも及んだのでしょうか。

レリイの祖父がこの博物館の名前にもなったサイモンの写真が飾られています。強い意志を感じさせる顔です。サイモンは驚異的な記憶力の持ち主で、無文字社会における昔話の伝承者でした。その卓越した知識と見識は、広くアラスカ中から尊敬を集めていました。晩年、トンブソン岬の核爆発計画に反対する中心的な役割を担っています。

一九六〇年この地に学校が建築さ

れ、又ナミウトは狩猟移動生活を捨てて定住しました。この博物館に展示された生活とレリイの家の様子を比べると、そのあまりに大きな隔たりに戸惑いを感じます。僅か四十年の間に過去を根こそぎ崩壊させた性急で強烈な変化—貨幣経済、土地所有、法律、英語教育—津波のように押し寄せた近代化の嵐の中で彼等はどのような思いで適応して行ったのでしょうか。



村落の女性達の踊り

◇フライドチキン

その日の夕食の献立はフライドチキンでした。レリイは台所で立ったまま、一人でチキンを食べています。家には絶え間なく人が出入りしています。誰も一片の躊躇も無く、自分の家の様にならずかと入って来ます。そして勝手にお茶を飲み人にも勧め、床に座り込み、チキンを食べ、まるで

自分の家の様に振舞っています。私には誰が家人で、誰が客なのか解りません。ここにはブライバシーは無さそうです。いったい、いつになったら食事が始まるのか、残り少ないチキンを横目に私達は氣を揉んでいました。でも後で解ったことですが、ここには皆で食卓を囲むという、いわゆる食事時間など初めから無かったのです。それぞれが食べたい時に食べただけ食べ眠くなったら眠るというのが伝統的な生活だと言います。勿論最近では時計の針で刻まれた時間に沿って生活することも多いようですが、「法律」と「時間」の観念を取り入れるのが一番難しかったと聞きました。

◇カリブーの命

翌日、消防所長のブライアン・ゴードンのお宅を訪ねました。亡くなった父親に代わって猟師をしている母親が二頭のカリブーを獲ったので夕食に招待して下さったのです。ついさっきまで原野を自由に駆け、ツンドラの苔を食べ、輝く生命を生きていたカリブーは撃たれ大地に倒れます。猟師はその生から死を見つめ、未だ温かい体にナイフを入れます。霊が宿る頭部は狩をした場所に残していきます。そうすることでカリブーがまた新たな生命を生きたことが出来ると信じられているからです。カリブーは肉だけでなく、血液、骨髄、神経、内臓、胃から流れ出た緑の液体も全てが食料に

されます。腱は糸に、毛皮は服や手袋、靴に加工します。血まみれになり、その温もりを感じながら一つの生命を終わらせるその丁寧で真剣な作業に胸を突かれます。

狩猟は私はどうしても受け入れることが出来ないものでした。でもスーパーマーケットで肉を買う私と彼等とは、どちらが本当に生命の重みを知っているのでしょうか。カリブーの肉はまずお年寄りや狩りに行けない人に配られます。ヌナミウトは昔からこうして助け合い支え合って、酷寒の地を生きてきました。寒い国の人には温かい心が宿るのでしょうか。物質的な生活様式はすっかり変わったとは言え、心の本質は変わることなく受け継がれているようです。初めて口にしたりカリブーの肉は力強い野性の味がしました。カリブーを食べた私は、少しだけアラスカに近い存在になれたでしょうか。

◇未来
アラスカ大学の学生の二割近くは先住民出身です。しかし卒業後、就職できるのは僅か一割に過ぎません。根強い差別と偏見の壁が立塞がります。故郷に戻つても身に付けた知識を生かす仕事は無く、心は西洋的価値観と伝統文化の狭間で揺れ動き、いずれからも疎外され行き場を失います。彼等が打ちひしがれ、怒りに満ち、陰鬱になるのも理解できま

す。若者の異常に高い自殺率、アルコール依存症の問題は根深いものがあります。

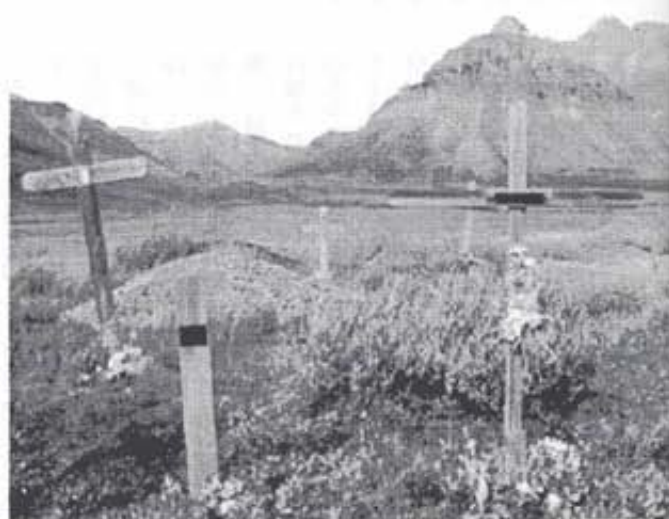
しかし、かつて同化政策の中で学校で民族語を話す石鹸で口を洗われた時代は終わり、一九七二年にアラスカ二言語教育法が制定されました。現在では学校で民族語も教えています。彼等の社会でも伝統文化を見直し自分達のアイデンティティを模索する動きがあります。木の枠にカリブーの腸を張った一面太鼓を打ち鳴らし、鮮やかな民族衣装で踊る様子から民族の熱気と誇りが伝わってきます。新しい世紀を越えた今、既存のイデオロギーや価値観が力を失いつつあります。出口の見えない閉塞感の中で次の時代が見えず、やり場の無い焦燥や不安に浮き足立っています。

◇「霊」
エスキモーは、「霊」の存在を身近に感じながら、自然と共に生きてきました。生存そのものを、自然という不確かなものに抱っていたのです。そこは可能と不可能も無い、状況しだいでどちらともなり得る世界です。自然のサイクルの中で暮らす彼等にとつて、終わりのように見えてそれは新たな始まりであるという連続の世界は現実そのものでした。彼等が太古の時代から紡いできた精神は、西洋における生と死、善と悪のような対極的な見

方とは無縁の別の広がりを持つ世界です。時間や空間、自分の存在そのものまでが果てしない連続の中の一つの通過点に過ぎず、あらゆる出来事を宇宙の全てが融合した大きな循環の中の諸相として捉えます。かつて「北極の微笑む人々」と呼ばれたエスキモー社会は争いをあくまでも回避しようとする知恵と柔軟な思考に満ちています。それは混迷を極める現代において私達にもう一つの新しい示唆を与えているように思われます。

私達は村はずれの墓地を訪れました。バニアックと岡教授の墓が仲良く並んでいます。岡教授は一九六二年に学術調査に訪れて以来、調査というよりエスキモーそのものに魅せられて行くようになりました。そして一九八二年逝去後、遺言によつて分骨され、バニアックの隣に埋葬されたのです。

岡先生、今もバニアックの昔話に耳を傾けているのですか。村の生活はずつかり変わってしまった。でもやはり、ヌナミウトは今でも「カリブーの民」なのです。墓の背後には村人の岡教授に対する敬慕から「マウン・オカ」と名付けた山がそびえています。あの山肌の下も私が立っているこの大地の下も、一皮剥けば永久に解けることのない氷の大地です。ツンドラは淋しげな草に覆われ遙か遠くに鋭く研ぎ澄まされた北極圏の山々が連な



岡教授も眠る村はずれの墓地

つています。水晶のように透き通った空に蒼ざめた雲が無窮の彼方へ流れていきます。どこまでも続くアラスカの原野の広がりの中に私は友人と二人いて、言葉もなく、悠久の自然の底に沈んでいました。耳を澄ますと遙か遠い神話の時代の風の音が聞こえました。
「カナダや日本では「エスキモー」は蔑称として「イヌイット」が使われています。しかしアラスカにはイヌイットに近いイヌビアックがいますが、他にもユピック、アリユット等がいて、人数的にはこちらの方が多いです。従つて「イヌイット」で総称するのは無理があります。ここではアラスカで使われている「エスキモー」を用いました。」



やってしまった事情



尼子三矢子

今日はやってはいけないことを やってしまった私の周りのバカな人 特集。

□ 塗りのお椀に味噌汁を入れ、電子レンジで「チン」した。味噌汁は温まっていたが、お椀はまるで水ぶくれの出来物ができた肌のようにブクブクにふくれていた。(女三二歳)

□ ミステリー映画を観に行つて、犯人を知っていたので、大声で隣の友人に「犯人は○○だよ！」と云い、わざと周りの人にも聞かせたのに周囲の客は無反応。後で友人に殴られた。(男四十二歳)

□ 刑部(オサカベ)さんという人

から名刺をもらい、帰りの電車の中で「ケイブさん、ケイブさん」と呼んで、本人からは嫌な顔をさせ、周りの乗客からは連行中の犯人かというように目で見られた。(男五七歳)

□ スカートを履き忘れ、コートを着てパーティー会場に行つてしまい、クロークでコートを預けると気が付いて、そのまま家に帰ってきてしまった。(女二三歳)

□ ストライプで出てくる歯磨きのチューブ中身がどうなっているのかわかりたくて、ハサミで胴体を切り開いてしまった。結果、中は太い綿が通つていただけだった。(女三九歳)

□ 電子レンジの説明書に「生卵をレンジ内で熱しないで下さい」と書いてあったので、どうしてもやってみたくなり「チン」してしまった。結果、大爆発。レンジの中で粉々になった卵の掃除に三十分もかかつてしまった。(女二六歳)

□ 禁煙の空港内広場でタバコを吸つてしまった。結果、係官に管理室に連れて行かれて二十万円のチエックを書かされた。夫婦で吸つたので四十万円！その間全く説教も何もなし。今度は二十万の現金を積んでおいてユックリ一本吸つたら旨いだらうな。(男女年

齢不詳)

□ 一人で残業中、ボールペンのインキが出なくなり、部長の引き出しを開けたら、胃薬とボール写真がゴツゴツ入つていたので、両方を数個ずつカッパラつてしまった。(男三二歳)

□ 今日が彼の誕生日だったのを忘れていて、あわてて家中ひっくり返したら、父の引き出しの中から新しい皮の財布が出てきたので、それを包装してブレゼントにした。後で父が「俺の百円シヨップで買ったビニールの財布知らないか？」と母に聞いていた。(女十九歳)

□ 晴れた日、デパートで一千円と書いてある傘を「安い！」と思つてこれを外に持つて出ても傘だとわからないように包んで下さい」と云つて女店員に二重に包んで貰つた。イザ支払いの時、「一万円と消費税で一万五百円です」と云われ、0を一つ間違えたことに気が付いたが、泣く泣く支払つて持つて帰った。(女三六歳)

□ パソコン通信上で、ある女性が「私は外国へ行つても相手を感じ悪かつたらチップを払わない」と云つたので、「バカだ、チヨンだ、ケチだ、人でなしだ。それで生活している人間もいるのだぞ」ときんざ

ん噛みついた。後でその女性は自分が最も尊敬している人の奥さんだとわかり、自分以外の仲間が二人が夫婦だと云うことを知っているのに、自分だけ知らなくて、以後申し訳なくてパソコン通信ができなくなつてしまった。(女三四歳)

□ 友人が三人来て夕方帰った。飲み残しのコーヒを後で捨てようと思つてマグカップに集めて置いたら、夫が帰宅してそれをくつと飲んでしまい「あー旨かつた」と云つた。(女五四歳)

□ 偉い大先生の一周忌のパーティーで司会を頼まれた私。本当は「献杯の御発声をお願いします」と云うべきを「乾杯の首頭をとつて下さい」とマイクで大先生の親友に云つてしまい、遺族にイヤな顔をされた(女、アナウンサー、三六歳)

こんなコメントを二年がかりで集めて記事にする私も大バカの部類かしら。



カナダ往還



体験的 中華料理

足立誠之

その1: ニューヨーク

もう四半世紀も前、東銀(ニューヨーク支店勤務)の頃、店近くの中華料理屋が我々のランチの穴場の一つだった。メニューを良く検討しあれこれ考えるのがグルメであり通であるのだが、昼休みは短いし、第一、グルメでも通でもないから自然に「お任せ」になる。顔なじみの中国人のウエイトレス(早口の日本語で「今日はこれとこれとこれ。それにあなた方日本人だから最後は汁そば半人前。どう?」OK、異議なし!)といった具合である。「どころであなた日本語上手いね、日本にいたことあるの?私、日本行ったことない。日本語駄目。出来るの?」カントン語とマンダリン、それと英語とフランス語だけ「エッ!」

つしか、「彼女をウチの銀行に引つ張ろう」ということになった。
その頃、ニュージャージーに新しい中華レストランがオープン。週末、大家族で行くこととなった。結構立派な店である。入ると、件のウエイトレスが居るではないか。聞けば彼女がオーナーだとのこと。大歓迎を受け、その日食べなかつたものまで入った大きなドギーバッグを持って家路についた。勿論彼女のスカウトの話は中止。とても銀行などにおいて頂ける様なお方はなかつたのだ。



その2: 北京

本店勤務のある日役員に呼ばれた。「又海外に行つて貰うことになった」ニューヨークかそれともロンドンかと期待に胸膨らませ聞くと、「北京だ」とのこと。思わず絶句。「今まで中国と一切関係ありません。中国語習つたことないし。第一、三年前、台湾に出張しました。バスポートにも台湾のビザの記録もあります。」と訴えたが「それ、大丈夫。中国側で問題ないこと確認取れてる。ともかくおめでとう。」
今では想像出来ないが八八年当時中国本土への転勤は大きな災難と信じられていた。同情からか後輩どもが動き出し私的歓送会を聞くという。よりよつて会場は「手違い」とかで中華レストラン。特別参加の先輩が酔つた挙句、中国語で「イールーピンア

ン! (一路平安、ご無事で!)」と上機嫌で叫んだ。(何がイールーピンアんだ。人の気も知らないで)
耳にしていた中国事情は、駐在員への土産に、食パンや透明の米酢が喜ばれるといったものだった。(中国は黒酢)こんな話を聞く度に暗澹たる気持ちになつたものである。
いざ、実際に着任してみると大分違う。どうも、話に聞いたのは昔のもので、食パンも手に入る。黒酢は実には美味で自分には支障なかつた。
秋には松茸が安くキロ単位で手に入る。極めつけはキャビア。カスピ海産より上等な黒緑に輝く黒龍江産キャビアが量り売りで手に入る。キャビアをつまみに冷凍庫できりりと冷やした六十度のウォッカを口に放り込む。天国であつた。キャビア井など食べた人は滅多にいないだろう。(その後更なる生活環境の改善とともに、キャビアは量り売りでは買えず、小さな靴クリム入れみたいな容器でしか入手出来なくなつた)
(北京ダック)に食傷
北京に出張で来たある役員が「いいね君達、毎日美味しい中華が食べられて」と言つたそう。
北京に来る日本人は判で押したように「本場の北京ダックを食べたい」と言う。連日、日本からのお客に北京ダックで接待ということも起きる。本格北京ダックコースは前菜、スープから全メニューに水かき、心臓、腎臓を含む殆ど全て家鴨が使われ徹頭徹尾家鴨攻めで終始する。
最古参の派遣員日君はこの連日の結果、ある日、料理を口に運ぼうと「ウツ」と声は出たものの、どうしても喉に通らず、以来二度と北京ダックに箸をつけれなくなつたそうである。――(一種の職業病か、)
(宴会と宴会料理)
北京の正式満漢全席
中国での正式な宴会は単なる宴会ではない。静かな戦争である。まず席次の決定にルールがありそれが極めて重要で、失敗する位なら接待しない方がはるかにましである。次いで料理の種類と食材、器、配膳など全てに意味がある。それを推し計り対応することがビジネスに結びつく。接待する方、される方共覚悟がいる。相手の意図を察した会話と立ち振る舞いの中で尊敬と信頼を勝ち取らねばならない。その上中国は社会主義国である。体制の相違も克服しなければならぬ。
ある時、韓国が話題になつた。まだ、中韓国交回復以前である。先方は韓国を「南朝鮮(ナンチアオシエン)」と呼ぶ。私が韓国と言う言葉を使い話し始めたら部下が「ナンチアオシエン(南朝鮮)」と訳した。直ぐに「南朝鮮でなく韓国」と注意する。はつと気付いて「ハングオ」と訳し直した。それから先方は「南朝鮮」こちらは「韓国」という言葉で会話が續いた。相手の立場を尊重するのは当然だが、友好国の名譽は守らなければならぬ。「陰日なたは信用を失う。(その後国交が回復し中国も「ハングオ」を使う

様になつた。

さて、正式宴会料理であるが、北京のそれは通常日本人が親しんでいる中華料理とは異なる。先ず、我々日本人が日頃親しんでいる中華料理は実は広東料理(香港料理はその一種)をベースとしており、北京を始め多くの他の中華料理とは異なる。又、日本人が親しんでいるものは通常惣菜料理であり、宴会料理、特に北京の宴会料理は全く異なる。

北京宴会料理の典型は「満漢全席」と呼ばれる清朝時代の宮廷料理である。これは当時の支配民族、満州人と、被支配民族の漢族の融和を目的に作られた。

特徴は肉が中心で、野菜は少ない。日本人が草食人種なら、中国人はアメリカ人同様肉食人種であると感じる。ニューヨークの前述レストランで良く注文した葱爆(牛肉と葱の炒めもの)などは惣菜料理だから、満漢全席では勿論それ以外の宴会でも絶対に出ない。ご飯に魚の煮たのを載せて食べる「猫飯」も論外。チャーハン、焼きソバも正式宴会でお目にかかつたことはない。汁ソバも出ない。昼でも飲茶など出た記憶はない。若し、北京で正式宴会に客を招いて、飲茶と汁ソバでもてなしたら、客は卒倒するか、箸をつげずに席を立つかも知れない。(そんな料理が出るわけがない)であるから北京を経験後「中華の『名人』が教える美味しいチャーハンの作り方」なるテレビ料理番組には違和感を覚えたものである。ついでに言

えば、北京の宴会料理で「コック、ニラの味も記憶にない。(普通料理は別で、出る。)

さて味の方だが、着任当初、人民大会堂での宴会の時、何気なく派遣スタッフに、「余り美味くないが」と聞いたら、「判りますか、やっぱり」との答え。会場が広く、余りに人数が多いので、料理が冷めてしまうのだ。北京ではクッキングオイルに豚脂を使う。冷えるると固まり味が格段に落ちる。

第一中国人にとって料理は温かいことが前提なのだ。幕の内弁当など、正に「冷や飯」で落第である。生ものは食べないし、洗顔も古来お湯を使う。水で顔を洗い、生卵を食べ、生水を飲む日本人は彼らの目にはさぞ毒に映るのであろう。

クッキングオイルは健康上は植物油の方が良いことで、今や広東料理など、殆ど植物油が使われている。が、味の点からは豚脂に限る。美味いものを為なら、健康なんぞ構つていられない。

日本からの知つたかぶりの客や出張者が人民大会堂の冷えた料理でも流石に本場は美味いねなどと云うのは中国人の目にもおかしいはずだ。(勿論、人民大会堂の料理だつて温かければ別。)

北京の宴会で秀逸だったのは「CITIC」ビルの最上階にある「世界の窓」であった。これは満漢全席ではなく、かなりモダンなもので、味に限らず、見た目も素晴らしい。多分

豚脂) CITIC (中国国際信託投資公司)から良く招待された。CITICの社員はトップから一般社員まで洗練されている紳士ばかりでその点からも、心底料理を楽しむことが出来た。この店は宴会料理以外でも、昼の点心も味、形、色も揃つて素晴らしい。当たり前なことだが安い店の点心、飲茶の類は大量生産の冷凍品を解凍して出す。このはそれとは全然違う味である。後年、正確には九七年に北京を旅した時、昼に訪れたが、味は変わつていなかった。(値段は高くなつたが)

その他、宴会での思い出の場所は「釣魚台」である。「釣魚台」は中国外交部(外務省)所管の広大な敷地内のホテル、賓館群である。ある時その建物の一つに招かれた。先方も力一杯の準備をしてくれらしく、出てきたもの全てが何となくフランス料理風で珍しくかつ美味であった。デザートは桃が日本でも見たこと無い程大きく美味であった。(余りに桃に気を取られ、他に何が出たか記憶は定かでない。一般的には中国の桃、りんご、梨などに比べ日本の果物の方がはるかに大きく立派で然も美味であることを日本の農家の名誉のために敢えて付言したい。)

当時の宴会では果物は自分でナイフを使って剥く。通訳のO君は通訳仕事に忙しくそれどころではなかつたから、桃はそのままで残つた。彼の心中如何ばかりだつたか。それ以外にも美味なところは勿論

あるが、おいしい話すことしよう。(鰻)

着任早々で未だ不慣れな頃、財政部の副部長(副大臣)からの招待があつた。前菜に鰻が出た。思わず「昔から鰻は好物です」と言つてしまった。(四歳になる前、岐阜から引越してくる際、最後に食べた鰻の蒲焼が美味かつたことを未だに覚えている。為念)鰻がその一言で、後から後から鰻が出て来るではないか。然も蒲焼などとはまるで違う、凡そ想像外のものでばかりである。部下の非難のまなざしを感じた。余計なことはもう言わない。このことで宴会では慎重であるべきことを心底教へられた。

後年、ジャカルタから帰つた折、偶々旧知の中国銀行のMさんが取締役東京支店長になつていて歓迎会を催してくれた。メインは鰻の蒲焼であつた。鰻好きが財政部から中国銀行に伝わつていたのか。

(各地の料理、変わった食材など) 中華料理には、北京料理、山東料理、山西料理、上海料理、福建料理、潮州料理、広東料理、湖南料理、四川料理などおびただしい。紙面の関係もありそのうち二つ出張先で食べたものを挙げておく。

「四川料理」：出張でO君と四川省の省都成都に出かけた。日本の風景を思い出すような風情の、しかも大都会である。訪問先の長江国際信託投資会社の総経理(社長)が宴会に招いてくれた。期待していた四川料理である。箸をつけた当初は兎も角、

次第に舌に痺れと激痛のようなものが広がる。あわててビールを飲む。悪

戦苦闘していると、隣の総経理が「日本人は四川料理好きと聞いている」と更に皿に追加してくれる。それにしても何と言う痺れ、旨みなんてゼーンゼン感じない。(本場四川料理が美味いかどうかは短期間の出張であつたのでこれだけでは結論は出ない。時間をかけて探せばもっと美味い味にありつたのかも知れない。)

「山西料理」：山西省の省都太原。宴会料理が次々に運ばれてくる。と草魚が一匹丸ごとから揚げで出て来た。良く見ると、首から上が動いている。先方の皆さん、「生きてる、生きてる」と箸で頭をついたりしている。この時も〇君との出張。「何と残酷な」と互いに顔を見合わせた。と、ホストが「次は猫の耳です」と言う。通訳しつつ〇君やや青ざめる。そして猫の耳の形をした、麵、バスタが皿に添え物として出て来た。

中国ではいろいろな(我々から見ると)ゲテモノが食材としてかわれるが、それ程変わった物を食べた経験、記憶はない。良く出たのは、山東料理のサソリ、南へ行くと広東料理の蛇料理、(ゲンゴロウ料理もあるが、食卓でゲンゴロウにお目に掛かったことはない。)サソリは川海老の味、蛇も癖なく美味。

北京動物園の中のレストランで出た料理の中に「海狸」というのがあつた。どうもどんな動物か判らない。帰り道でベンギン!ではないでしょう

か)との叫び。まさか。

(その他、懐かしい味)

紙面の関係で以下にとどめたい。「全シユ徳鴨店」：天安門広場の南、前門の割合近くの由緒ある北京ダックの名店。前に書いたが、スープ、前菜から始まる家鴨の殆どの部分が供される。日によつて味が異なるような気がした。

「東来春」：羊肉のシヤブシヤブ。たれに独特な風味のものが数種類ある。接待でも良く使ったが、ブライベートで出かけ、北京市民に混じつて食べる方がはるかに美味であつた。食事は仕事を離れてこそ、美味で楽しいものである。回族(イスラム)の人達がもたらしたもので、豚気は一切ないから、イスラム教徒のお客を接待するに最適かもしれない。

「豆花」：四川料理店。宴会でも、ブライベートにも良く行った場所。「かさ」もほど良く、時々甘いものの口直しが出来る。鄧小平、楊尚昆(当時國家主席)などの大物が良く訪れる店。口の長い菜銜を持ったお爺さんが、二メートルほど離れたところから熱いお茶を各お客の湯のみに見事に注ぐ。(ある時からヒタツとしなくなつた。お偉いさんにかけてしまったのか、原因は不明)とにかく私には目黒の秋刀魚(さんま)中国版であつた。(四川料理は北京が本場?)

店名は忘れたが、崑崙飯店(ホテル)の上海料理も秀逸であつた。一階にある小竜包(シヤオロンバオ)を得意とする店が懐かしい。スープを練りこ

んだ肉を小麦粉の生地で包み十分に蒸した熱々のもので素晴らしい美味であつた。これには黒酢がよく合った。今でも変わらない筈。秋になると上海蟹も食べられるが、味はともかく、食べるのが面倒であり、特に病み付きにはなることはなかつた。

その他王府飯店の地下の四川料理店のタンタン麵が美味であつたが、値段が高かつたし、その後料理人が変わった様で、保証の限りでない。私の居た期間が短く行動範囲も狭かつたので、これ以外に名店、穴場など数知れない筈なことは勿論である。

さて、私が離任した後の北京は大きく発展し、中華レストランも激増した。特に広東料理店が目覚しい。上海の街も同様今や広東料理が上海料理をしのぎつつある様だ。山東料理を含め豚脂の北の味と、あの小竜包の上海の味の健闘を祈りたい。

その3・・・トロント

ご存知大変な数の中華レストランがある。ポイントはその店を選別。

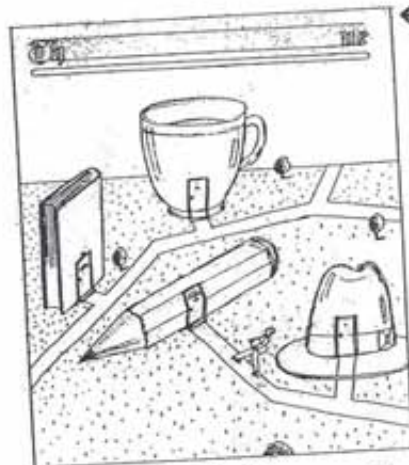
幸い、私の場合、トロントの大番頭、船坂さんご夫妻に良く一緒にさせて頂いたので存分に楽しむことが出来た。船坂さんは香港勤務のご経験に加え、グルメ、中国/香港人とのネットワークから選定は私の及ぶところではない。レストラン側もよく承知しており、(値段、サービス、デザートのおまけなど)お相伴させていただき私

も満喫できた。

北京と違うのは、(私には残念なことだが)黒酢を殆ど見かけないことと、マオタイのような蒸留酒を置いてある店が殆どないことである。これは中国南部の広東などの人は余りアルコールを飲まないことに由来するのかも知れない。そう言えば、ニューヨークでは殆どの中華レストランがアルコール持込であつた。とにかく、トロントの中華料理には十分満足している。ただ、時々あの豚脂を使った北京の中華料理、と上海名物の小竜包が無性に懐かしくなることがある。(でも、ここでは北京ではお目にかかれなかつた蛇料理も食べられるし。)

トロントへ来て暫らく経つたある時新しい香港料理店を開拓した。店長は太つた、ニコニコ顔のオッサン。下手な北京語で話しかけたら、先方も珍しく北京語で応じてくれた。それから親しくなり、結構満足出来る料理とサービスをエンジョイ出来るようになった。ところが間もなく閉店。

それから、暫くしたある日、家族と、とある中華レストランへ入ると、件のオッサンが黒制服のウェイターとして働いているではないか。手を挙げると、気が付いて笑いながらやつてきた。立ち上がり握手しながら、「ザマヤア?(どう、元気?)」と聞くと「ソーソー」との答え。後は二人で大笑い。(以心伝心、「頑張つて、又店を開いてくれよ」「ウン、頑張つて又店開くから、その時は来てね」)



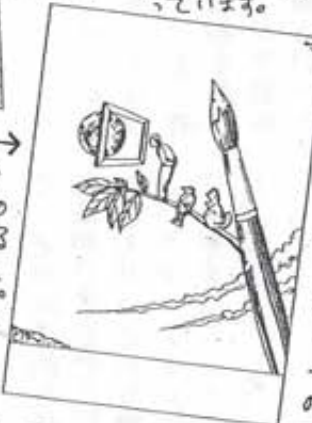
←これはポストマジン
マガジンの表紙。せんき
キャンペーンの記事で、ド
からドアをほうもんする
せんき 戦をルポしたもの。
本番につかわれた絵は
真中に日記帳が立てた
絵です。ボクとしては、
このボツになったアイデア
の方がおもしろく、すきだ
たのですが…。今でもそう
思っています。



←これは「ポストマジン」で出版された「ポスト
マガジン」の中の1頁のイラスト。
あとうさん。ここに11のイラスト。文章で、作家が子供の時を思い出して
書いたもの。イラストは、風景の中に
父親のお顔を写しこんでいる。その中に
写しこんでいるのは、基本的には、
同じ顔ですが、色や髪の色、服装
の違うものが、それぞれ描かれています。
「ポストマジン」で「ポストマジン」で
描かれました。

ボツになったアイデアスケッチたち

ボクの仕事の「ライ」は「文章」です。その文章
中の大事なポイント、絵になる所をすくいて、
一枚のイラストレーションにするわけですが、ポンパン
の絵を描く前に、1〜2点のアイデアスケッチをク
ライアントに見せます。ここらにのって11の9点のアイデアは、その
えらばれなかった、つまりボツになったもの
です。かわいそう!!?



←これは
シティーホールの前の
向場で毎年ひらがた
この時はアートショーのホ
たので、これはアイデアを
採用されたアイデアを4点
にうかんできて、そのま
とんで11点というもので
ふんいきがよくなる。ポ
アアイデアの方に、ボク
トップ、シエーター用の
にもつかわれたのでした。
まんぞく、まんぞく
でした。

←これと右下の
2点…はロイヤル
バンクの「プロシ
ア」です。大きいのは、バ
ンクマシンのユーザ
へのサービス「サ
ービス」を説
明したもの。小さい方は、バ
ンクのサービスについて説
明したもの。全部で7点
の「プロシア」を作った
この時も、このボツにな
アイデアの方が、ボクは
すきだたのですが…。
バンクと大きな会社の
は、沢山の人のイ
ンパクトが大きい
です。



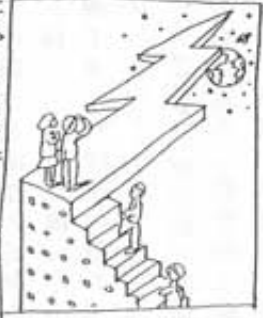
←この2点は「ファイ
ンシアル」ポスト
マガジンの中の1
頁半のイラスト。
21世紀に入ると
水の不足、人間
は水なしに
生きることが
できない。採
用されたアイ
デアは、水
が一滴も
残らない
地面から
水を一滴
も残らな
いように
する。それ
は、シ
ンプル
なアイデア
です。



★常識的なアイデア
は、おもしろくありません。
自由に考えをめぐらせ
ましょう。

とふん
Tomio Nitto
July 23, 2002

←この2点は「ニュー
ティル」という
会社の「P
レポート」の
イラスト。カ
バーをふく
めて、6
ページ、6
ページの
イラスト。
結構
いい
アイデア
です。



★アイデアスケッチでOKが出る本番の絵描きには、ボクはアクリル絵の具を使っています。発色のよい、色あざやかな絵になります。ここにのった仕事の本番の絵は、すべて「ポストマジン」に印刷されてパブリックに出ています。そして、それらの数字がボクの「ポストマジン」として手もとに帰ってきます。

『サッカーの伝説』

大江一明



○夢を見るような演出

日韓共催のサッカーワールドカップ（WC）が六月三十日の決勝でブラジルがドイツを二対ゼロで破り五度目の優勝を飾り熱戦の幕を閉じた。アジア初めての大会、しかも共催というところで注目を集めてスタートしたが、予選リーグでフランスとアルゼンチン（優勝予想の一位と二位）が敗退、五度目の出場で初勝利を上げた韓国と四八年ぶりに登場したトルコがベスト4、初出場でフランスを緒戦で破ったセネガルがベスト8、二度目の出場で初勝利を挙げた日本が予選を突破しベスト16に駒を進めるなど、波乱と話題の多い大会であった。小生も知らなかったのであるが、ドイツとブラジルは今までWCという晴れ舞台では一度も対戦したことがな

く、その歴史的な戦いが二世紀最初の決勝戦という大舞台で、しかも日本という国で実現するというフィナーレにふさわしすぎる夢を見るような演出が最後に用意されていた。

○不可解な「誤審もサッカーのうち」

ところで今回の韓国チームの活躍に水を差すような審判団の疑惑の判定が話題となったことは遠いカナダでも伝わっていることであろう。二人の退場者が出された対ポルトガル戦、決勝トーナメント一回戦対イタリア戦での度重なるインターフェア（走るコースを妨害する行為）に対する無視、そしてトッティの退場、さらに次のベスト4をかけてのスペインとの試合における二つのゴールの取り消し。

いずれも小生はTVで観戦していたのであったが、どう見ても公平とは言えず、その一方的な判定には何か意図的なものを感じないわけにはいかなかった。実際韓国はすばらしい試合をしていただけに本当に残念であり、韓国の快進撃を素直に喜べなかったのは小生だけではなかった。

「誤審もサッカーのうち」という言葉もあるが、誤審というのはある一つのプレイに対する偶発的に起きたアクシデントを言うのであって、上記の試合については明らかに試合全般に渡って「誤審」が続けられており、もはや何か作作的な操作が裏側で取引されていたのではないかと疑わざるを得ないのである。

○韓国の健闘を称えたトルコ

ところで決勝戦の前日に行われた韓国対トルコの三位決定戦では反対にこのWCにおいてもつとも感動する光景に出会うことが出来た。いや正確には試合後に、である。三対二で勝利したトルコの選手はただ自分達だけが歓喜に浸ることなく、負けて地面に倒れこんだ韓国の選手達を次々に起こし上げ、肩を組み韓国の国旗を両手に広げ、韓

国の大応援団の前に共に列を組んで進み韓国選手の健闘を称えたのであった。このすばらしい祭典に出場できたことに韓国応援団と韓国選手に感謝するかのよう。

このような光景は小生が知る限り今までに見たことはなかった。はつきり言って純粹に感動した。そこにはいかなる損得も野望も感じられなかった。全力を尽くしたものの同士だけが感じることが出来る充実感、達成感がごく自然な形でこのような行動をとらしているのであろうというところが、こちらに素直に伝わったからこそ感じる感動なのであった。今まで他国同士の試合でも「大韓民国」と合唱していた韓国の観衆も同様の感動を味わった様で、韓国を破ったトルコの選手達にも同様の拍手と歓声を送ったのであった。（もつとも最後に FIFA の副会長で次期大統領候補でもある鄭夢順大韓協会会長がヒディング監督よりも先に胸上げされたことは、やはり何かの圧力が審判団に働いたのではないかと邪推する隙を我々に与える事となり、いささか不愉快ではあったが。）

○緊張感のある国の違い

三位決定戦の日、北朝鮮と韓国が黄海上で軍事衝突をし、韓国側に四人の死者が出るという悲しい事件が起きた。改めて韓国という国は依然として戦争を「休戦」している状態にある、という事を認識させられた事件であった。まさか北朝鮮が韓国で盛り上がっているWCを逆恨みしてこの時期に仕掛けたとは思いたくないが、このタイミングはなんだろう。WCの歓喜と戦争の悲惨というコントラストが一どきに現れてむなしさを感じた。TV画面上のみの判断でしかないが、日本よりも韓国の方が異常とも思えるな盛り上がり方をしていたような気がした。これも平和な日々が続きその中でお祭り騒ぎをする国と、どこかに緊張感を持ちつつづけている人達がそこから一時でも開放されるという喜びとを素直に一杯体现する国、の違いなのだろうか。そういえばサッカーはそもそも争いをしている国同士が戦争で殺しあうよりもサッカーで決着をつけようと決めた事から始まった、ともいう伝説がある事をふと思いついた。

『歌・唄・詩』

蛍狩り

—夏の夜の罾のひとこま—

片山 博



季節として、本来ならば「オーロラ」初夏号に出して貰った方がもつとピッタリだったろうにと思いつながら、ペンを進めています。

還暦を過ぎて十年以上、日々の暮らの中に少しずつ自分を振り返る時間が増えてくることは事実である。日中戦争の前の頃、姉が嫁いだ田舎に、幅が三十メートルくらいのきれいな川があった。その土手に幹がうねって、とても格好のよい松の木が五本あった。我々はそこを五本松と呼んでいた。

ある夏の一夜、当時としてはまだ珍しいブラジルコーヒーを飲みながら、少し湿っぽいゴザの上から、家族揃って蛍狩りをしていた、という遠い昔の思い出がある。

その頃、すでに姉の親戚の一家がハワイに移住していて、コーヒーがそこからの贈り物であったとは

最近わかったことであるが、もしかしらブラジルではなくて、ハワイ産のゴナのコーヒーだったかも知れない。あの頃は道端の笹を折って、飛んでくる蛍を捕まえ、網の虫かごに入れて持ち帰り、蚊帳の中に放して、夜つびて追っかけ回したものであった。

あれから、もう、そうだな……公書だ駄書だと云われながら最近この蛍が増え始めているのは嬉しいこと。先年宮崎に帰っていた時のこと、同じホテルの支配人から蛍を見に来ないかと夢みないな誘い。カナダでは考えてもみなかったことなので勿論、OK、ホーホー、ホタル来い、あつちの水は苦いぞ、こつちの水は甘いぞ、ホーホーホタル来い……と胸の中で、メロディーが流れる。

彼の車で約三十分の西都市へ。そこから二十分ばかり行ったある川のほとり。夕暮れを待つほどにポツリ、ポツリと幻想的な明かりがそこ、ここに、暗くなるほどに数を増してくる。今いる場所は違っても、そこは六十年以上前の五本松であった。捕まえようかと

延ばした手を休めて、来年にはもつと増えて帰ってくるんだよ、と折りながら家路についた。

さて、木に止まっている蛍のあの灯りはシンク口である、とはその後でわかったこと。これは彼らがパートナーを呼ぶ大合唱である。耳には聞こえないが、皆一緒に「こつちの水が、甘いんだぞー」と呼んでいる。私も半ばあやかりたいと思つた……今もカナダでいや、これは、夢のまた夢……、ただ親子連れで、こんな風な童謡、それももう今ではあまり歌われていないような童謡なんぞを、昔話などを混じえながら、どこかの誰かさんと歌えないものだろうか……。浴衣、番台、線香花火と西瓜、いや香取線香のほうがかつと親近感がありそうですね。

笹の葉サラサラ、軒端に揺れる、お星さまピカリ、空から見える、七夕の短冊に書いた今年のあなたの願い事をそつと教えてくれませんか。それともメールで？（日本ではEメールがメールであることは、これいかに。オルフェではないが、現実と夢とがない混ぜの真夏の夜の夢のひとこまでした。

ダンス・ダンス・ダンス



スイスイ、タンゴを踊りたい

村越直子

タンゴ。
タンゴって聞くだけで、セクシーな男女のイメージが浮かびます。

突然ですが、私はタンゴの似合う女性を目指しています。ハイヒールに黒いストッキングに肩の出るドレス。スカートの裾が軽やかに舞う。後れ毛なんぞが首に垂れてて色気もあって。?????どうやって、そこにたどり着くか！
五月の始めのニューヨークで、私はタンゴのパーティー、ミロンガというものを体験してきました。初体験といってもいいでしょう。タンゴの経験といえば五、六年前に、あるダンス公演のドアプライズ

でフリーレッスンが当たり、二度程手ほどきを受けた事があるだけ。その時の印象は「男の人にリードされるままなんて不自由だなあ。」そして、受けた注意も、「もっとパートナーを信頼して！任せなさい。」そんなわけで、その時には何も覚えず終わった。
そして今なぜタンゴなのか！？

東京に住む妹が夢中になって、二、三年前からレッスンを励んでいる。ニューヨークに私が訪ねた友人もタンゴに夢中。私の大好きなピナ・バウシュもタンゴをよく作品に使う。私はタンゴの何がみんなを夢中にさせるのか、もう

一度試してみたくなったのだ。しかし簡単ではなかった。

まず、パーティーが始まる前に、一時間、基本ステップだけの教習があった。

何たって、覚えるのは簡単。問題は自分が先に覚えてしま

う事なのだ。初心者の相手は動かない、自分は先を知っている…。と、思わずリードしてしまわないか！あー、

パートナーがしっかりと踊れたら、きつと簡単だ。と、ふ

てぶてしく考えている（実は同じく初心者の）私。そして、パーティーが始まり、みんな本当に踊りはじめた時、ギャフンといわされるのだ。

もうすでに、上級といわれ

る技術をもつ私のパートナーに怒られる。「男性のリードに

合わせて！」「重心がもっと前」「勝手に動き過ぎ」「ステップが

大きすぎる」「腰がだらだら」「腕がふにやふにや」「組んだ手で相手の動きを読み取って！」「音楽聴いたらわかるでしょ」絶望的。何から何まで駄目だ。下手にダンサーをして

いるからこうなるのか！？というところで、急に闘争心が芽生え、やってやるうじやないの！オーケー。任せる任せる。

でも、長年の訓練のせいでその先を知っていないと不安。すると、相手の動きを読み取る事に集中できない。つまりく。ごめん。とにかく、相手の即興に合わせるわけだから、楽に身構えなければならぬはずだけれど、重心は爪先とか言われるし、一応基本の足の動きも頭に入らなければならず、身体はコチコチ。ちよつと乗ってくれば、腰が余計に動き出す。そして相手は大迷惑。型をしっかりと身につけなければ、自由なんてないんだな。

そうか、学ばなければ！あの優雅にフロアをすべるカッブルのように踊るには、時間とレッスンを積み重ねなければならぬのだ。私の鈍な動きに飽き飽きした???であろう相手は、次々違うパートナーとなんとスイスイ踊りはじめる。よく見れば、周りにはみんなスイスイだ。部屋の

中を泳いでいる様にスムーズに流れている。

タンゴは動きの中だけでなく、パートナーを選ぶのも男性が主導権を握っていると、教えられた。女性は誘われるまで椅子に座ってなければならぬ。案の定、私はそこから壁の華。みんな、ちゃんと見ていたね。私がスイスイ出来ない事を！！！！くやしーじやないの！！！！今に見ているだ。私はダンサーなんだよ！！

トロントに戻ってきて、今クラスをさがしている。そして、身長の合いそうなダンス仲間の男性を見つけては、タンゴレッスンと一緒に行くこよおー！と声を掛ける日々である。みんな意外にのつてくれないのは、私が普段やってくるモダンダンスでも、パートナーとして、敬遠されてることかなあ？私、危ないからね。

パートナーにした一番酷い仕打ちは、カンパニーで踊り出した当初、非常に困難なデュエットの始まりのリフトで、相手の目に指を突っ込んでしまったらしく、彼はその瞬間

にコンタクトを無くし、そのまま踊り続けた。私は、何だか上手に踊れて嬉しかったので、幕に入ってパートナーを抱きしめたら、彼は泣いていた。目が痛いし、片目で全部踊り通したのだ！重要危険人

物のレッテルは随分前に貼られている私。踊ってくれる人見つかるといいな。と願う今日この頃です。

悲しいかな、プロの踊り手だからって、なんでも踊れてしまうって限らない。

そして、踊りには無縁ともいえる人生をずっと送っていても、いつのまにかスイスイタンゴを踊る男女がいるわけで、やりたい事は躊躇しないで始めよう！

Elegance that endures. Whatever road you're on.



All the elements of style, comfort and performance come together in these advanced touring tires. Turanza LS tires rise to a higher level of wet handling and breaking, in both new and worn conditions, thanks to Bridgestone's exclusive Uni-TM AO II technology. So visit your Bridgestone retailer and find out where a touring tire can actually take you.

BRIDGESTONE
A GRIP ON THE FUTURE
TURANZA





「赤毛のアン」の著者、
ルーシー・モード・モンゴメリは、
その人生の後半をオンタリオ州で
過ごしました。夏休みの一日、
モンゴメリの足跡をトロント周辺に
訪ねてみてはいかがでしょうか。

ガイド・梶原由佳

Bala, Ontario

(バフ)

バラとは英国ウエールズ地方のこと
ばで「川と湖が出会うところ」という
意味があり、その名のおりムーン
リヴァーとムスコカ湖が合流してい
る閑静な村です。モンゴメリは、夫と
二人の息子とともに一九二二年の
夏の休暇の二週間をこの村で過ごし
ました。モンゴメリはムスコカ地方の
風景を気に入り、ここを舞台に小説
「青い城」を著したのです。

Leaskdale, Ontario

(リースクデール)

一九一一年にプリンスエドワード島
で挙式したモンゴメリは、夫ユーアン
・マクドナルド牧師の赴任地リース
クデールにて、およそ十五年を過
しています。リースクデール牧師館
の二階の寝室にて、一九二二年に長
男チエスター・キャメロンを出産。次
男ヒュー・アレキサンダーを一九一
四年に死産のあと、翌年、三男ユー
アン・スチュアートに恵まれました。



リースクデールの
長老派教会



オンタリオ州の
モンゴメリ・ルート

子育てをしながら、牧師館の一階の
バーラー(客間)にて執筆した作品
は、「黄金の道」(一九一三)、「アンの
愛情」(一九一五)、「アンの夢の家」
(一九二二)、「虹の谷」(一九一九)、
「アンの娘リラ」(一九二二)、「可愛
いエミリー」(一九二二)、「エミリー
はほる」(一九二五)や「青い城」
(一九二六)などです。

数時間のみ一般公開されているよう
です。
【行き方】 トロントから北東へ車で
一時間半ほどの村 Leaskdale リー
スクデール。まず、トロント市街地
から高速四〇一と四八号線にて
Markham マーカム(北の Ringwood
リングウッド)へ向い、そこから高速
四七号線にて Uxbridge ウックスブリ
ッジへ。ここから Durhamregion road
一号を通過してリースクデールへ。



リースクデールの牧師館と庭のメープル

en-
urst

11



モンゴメリが家族とともに食事をとった当時のツーリストホームは、現在、バラ博物館として一般公開されています。モンゴメリ・ファンのジャックとリンダ・ハットン夫妻が運営するバラ博物館は、今年で開館十周年。バラの歴史に関する展示のみならず、モンゴメリに関する展示物も数々あります。モンゴメリが結婚の際に贈られた銀のティーサーヴィスセットや彼女の作品の初版および初期の本、「赤毛のアンの映画で実際に使用された穴のあいたポートなど。

【行き方】 バラはトロントから北へ約二百キロ、高速四〇〇号線と十一号を北へGravenhurst、クレーヴエーンハーストへ向かった後、高速一六九号線をとって西へ向かうと約二二キロでバラへ到着。バラでは、一六九号をRiver Street(リヴァー通り)かMaple Street(メイプル通り)で降り、二ブロックほど進むとバラ博物館の看板が見えてくる。トロントの市外地からバスが運行している。詳しくは、PMCL Bus Linesへお問い合わせください。416-393-7911
バラ博物館に関するお問い合わせは、リンダ(Linda)又は、ジャックハットン(Jack Hutton)まで。Eメールアドレス balamus@muskoka.com バラ博物館のサイトは <http://www.baha.net/museum>



バラ博物館



ノーヴァル長老派教会



ノーヴァルの牧師館

Norval, Ontario

(ノーヴァル)

夫の次の赴任地は、トロント西方のノーヴァル村でした。一九二六年から一九三五年に夫が退職してトロントへ越すまでの九年間をこの村で過ごします。家族は、立派な長老派教会の建物のななめ後方にある、茶色のレンガ造りの牧師館に住みました。ノーヴァルは、一八二〇年までにマクナブ家の家族が移住してきたのを始めとして、昔はマクナブ村と呼ばれていましたが一八四七年には現在の名にかわりました。村の谷間をクレジツト川が流れ、大きな製粉所の建物があり、近郊都市トロントへは当時ラディアルと呼ばれた汽車を使えば三十分ほどで出

かけられました。

モンゴメリは牧師館の二階の部屋の窓から、目の前の長老派教会を、また彼方の松林を眺めながら執筆をしました。今もこの部屋には彼女が使っていたというソーイングテーブルが残っています。ノーヴァル時代の執筆作品は、「エミリーの求めるもの」(一九二七)、「マリーゴールドの魔法」(一九二九)、「もつれた蜘蛛の巣」(一九三二)、「銀の森のバット」(一九三三)、「バットお嬢さん」(一九三五)、他のふたりの女性作家との共著 Courageous Women (邦訳未定) (一九三四)等々。

ガーデンから裏手の公園の散歩が楽しいでしょう。
モンゴメリの誕生日十一月三十日前後の週末には「モンゴメリ・クリスマス」の行事が村をあげて催されます。
【行き方】 トロントから高速四〇〇号線で Winston Churchill Blvd へ。Mississauga Rdの最初のインターチェンジを北へ Winston Churchill へ。Winston Churchill Blvd.と高速七号線の交差点あたりがノーヴァルです。
Yuka Kajihara
<http://yukazine.com> Yuka & L.M. Montgomery/Leaskdale, Ontario

北米の庶民芸術の仲間入り
和太鼓台奏の人気

ウイニペッグの「フォークコロラマ」
で活躍する

ヒノデ・タイコとゲンキ・タイコ



五島宏治



私がまだ日本にいたころ時々感じたことの一つは、日本は世界にもあまり例のない文化の輸入大国ではなからうかということである。舶来上等という言葉があるように、輸入品には金を惜しみなく使うが、自国文化の輸出にいま一つ力が入らないため、外国から謂われのない誤解を受けることも稀ではない。

一ドルが三六〇円という固定相場であったころ、日本にはまだあまり外貨がなく、新聞社が商社から手持ちの外貨を融通してもらい、外人演奏家を呼んだことがあった。当時、日本の生活はかなり厳しいものであったにもかかわらず、こういう公演の切符は飛ぶように売れた。こうした日本人の性格から考えて、日本人は他国の人々が日本を知っている以上に遙かに多くの知識を相手国につ

いて持ち合わせているのではと思われ、日米間の貿易摩擦で日本の輸出超過が問題になるにつれ、日本の文化的輸入超過が無視されているのは、私にとつてやや片手落ちの感じがしなくてもなかつた。

こんな考え方をする人間は、多分、私以外にはいないのではないかと、とうふうにならなく思ってきたのであるが、先日、この問題に全く逆の角度から光を当てたような記事が新聞で目についた。

マニトバ州が米国からの輸入舞台作品に懲罰的関税をかけるので、ミシシガルがウイニペッグ市を素通りしてしまふという話である。課税といつてもたかだか十%のことであるが、採算ぎりぎりの公演ではこれが大きな痛手であるらしい。しかしこの記事に対する反響はその後見ていない。それが問題にならないのは少々の輸入作品が来なくても、それを上回る郷土芸能がマニトバ州で上演されるからである。

この地方で毎年五月から十月にかけて開かれる、各種のフェスティバルや美術工芸品の展示会はざつと二百種以上に上る。古楽器の競演会、ダンスグループのコンサート、シェークスピア劇、ミュージックキャンプ、オールドカー・フェスティバル、ブラネタリウムのファミリーショーなど実

に様々な企画が屋外や野外のあらゆる場所で繰り広げられる。

人と自然と歴史を主なテーマに、世界の各地からマニトバに移住してきた人達がそれぞれの伝統芸を披露する。単純に演奏会の数だけで比較すれば、人口の多い東京で年間を通じて開かれる公演の方が多いかも知れないが、日本舞台と根本的に異なっているのは、出し物の全てが、その土地と深く関わりを持っている点であり、そこには過去と現在の庶民の心情が鮮明に謳われている。

こういう民族芸能を集中的に見せる催しとしては、八月に二週間にわたつて開かれる「フォークコロラマ」がある。これに参加する日系カナダ人の演奏グループの一つが「ヒノデ・タイコ」である。その練習場を覗いてみた。

会場に当てられているのは、ウイニペッグ市内のマクフィリップス通りにあるマニトバ日系文化センター。毎週二回、ここに十二人のメンバーが集まり、約四時間の練習をする。大きな鏡のあるバレエスタジオのような部屋で中央に和太鼓が並び、威勢のよいアンサンブルを聞かせる。メンバーは日系の二世、三世の人達なので、会話の大部分は英語であるが、日本語を染めたシャツや法被(はつぴ)を着込んだ人もいる。

「フォークコロラマ」には三十年の歴



史があり、「ヒノデ・タイコ」の方はこととして二十年になる。一九八一年とその翌年に「鼓童」こと「や、パンクーバー」の「カタリ・タイコ」がウイニペグで公演したのが、グループ発足のきっかけになった。その後、一九九六年には日本でのデビュー公演も行った。和太鼓を作っている石川県の松任市を訪ねたり、ウイニペグ市と姉妹都市の関係にある東京・世田谷区の馬事公苑や、青山のカナダ大使館で太鼓祭りを開いたりした。ことしの「フォークロラマ」に出演するの

は八月十日から十七日まで。

文化センターの前の駐車場にテントを張り、約八千人の観衆を集める。ふだんの講演活動はこうした野外の会場や学校の体育館などで、年間、約五十回にのぼる。ことし十一月二日にはウイニペグ市のダウンタウンにあるバンテージ劇場で、「鼓童」や、ニューヨークの「ソウダイコ」のメンバーを共演者に迎え、二十周年の記念コンサートも開く。勇壮でダイナミックな打楽器の合奏には野趣とアクロバチックな美感があり、この土地の人々にもなかなか評判がよい。

「ヒノデ・タイコ」には、二軍ともいえる八人のグループ「ゲンキ・タイコ」もある。一軍の方はセミ・プロ的



活動なので、訓練はかなり厳しい。体力を蓄えるため、ふだんから肉体の訓練は欠かせないし、演奏する作品の創作も自分たちでやる。年に一回のマニトバ・マラソンにも参加し、四十二キロを走ったあと、同じ日のうちに四時間の練習をするという。日本に住んだことのない人が、日本の伝統に挑戦することにはかなり難しい面もあるはずであるが、それを補っているのが各種のワークショップだ。

「一九九七年と二〇〇一年にはロサンゼルスで和太鼓合奏団の北米太鼓コンファレンスが開かれ、日本からの出席者も交え、約百グループの代表、五百人が参加しました。こういう技術交流の会を通じ、北アメリカ独自の芸術様式も生まれています」とオカノ・バメラさん。

私はかつてロンドンで「鬼太鼓座」

おんで「ごさ」の公演を見たことがあるが、観客の一人が「鬼という言葉の意味がよく分かりました」と言ったのが、印象に残っている。アカデミックな教育の場や政治の力を借りることなく、海外進出を果たしてきた舞踏と同じように、和太鼓の合奏活動も自らの力で海外での人気を築き上げてきた庶民芸術なのである。

この「フォークロラマ」の公演を手伝っているボランティアの多くは、日系人以外の市民であり、公演を見にやってくるお客さんの大部分も日系人以外の人達である。日本の政治家が国会で党利党略のため侃々諤々（かんかんががく）の論議を繰り広げる暇があるのなら、もっとこういう海外の現状にも目を向けて貰いたいものである。（写真は筆者、マニトバ在住）

窯元歩きをして
陶磁器を仕入れる
小沢カナダの
小沢寿美子さん（副社長）



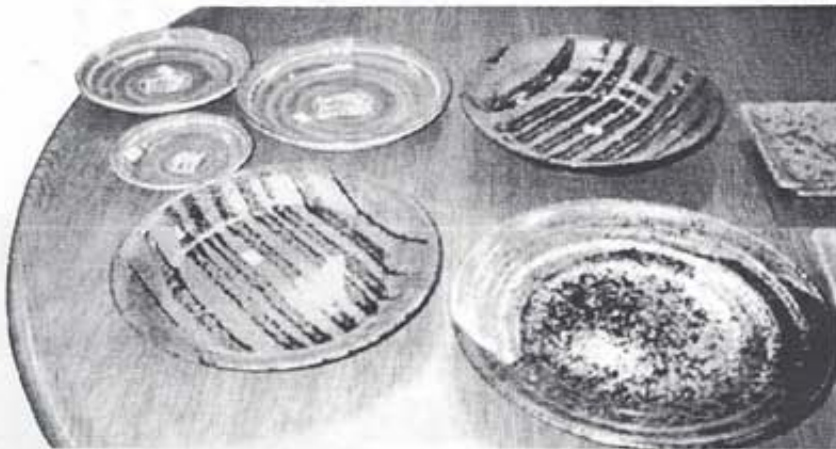
レストラン用から家庭用まで、ロイヤルダルトン、ウエッジウッド、有田、伊万里からプラスチック食器まで、高級品から日常品まで、ありとあらゆる食器が小沢カナダに行けばある、と聞いていましたが、ダウンタウンに住んでいるのでなかなか訪れる機会がありませんでした。

毎年、陶磁器の仕入れにこ夫妻で日本の窯元を訪ねて歩く、とある時うかがって、陶磁器に関心のある私は、窯元歩きの話をお聞きたくて、ご主人の小沢寿美子さんをおたずねしました。

「以前、うつわの館と契約してましたが、やはり自分で好きなものを仕入れた方がよいので、窯元歩きを始めました」

最初はレストラン、ホテル、旅館を対象にしたプロ用のカタログで勉強しましたが、実地に見て歩くのがよく分かる上に、バラ物を仕入れたり、お値打ち品を探すことも出来るということで、有田、美濃、土岐など全国有数の窯元巡りを始めたそうです。

「地元の人に窯元を案内して貰うのです。家内工業的にやっているところ、陶器団地になっている処など様々ですが、陶器市を探して行ったり仕事といつても楽しい旅行です」



最近ではカナダの洋風レストランで和食器を使うところが出てきました。トロントのTDセンターの上にあるカリブー・レストランにも納めたそうです。一般のカナダ人のお客もよく買いに来るそうです。

「カナダのお客様は、和食器の五・カナダ人に人気のある黒っぽい陶器の皿（手前）と居酒屋セット三枚

裏千家トロント教室

新 宗楓

8 Dallington Drive

Willowdale, Ontario

M2A 2G3

(416) 493 - 6776

格安でよい品物をお探しなら当店で!!

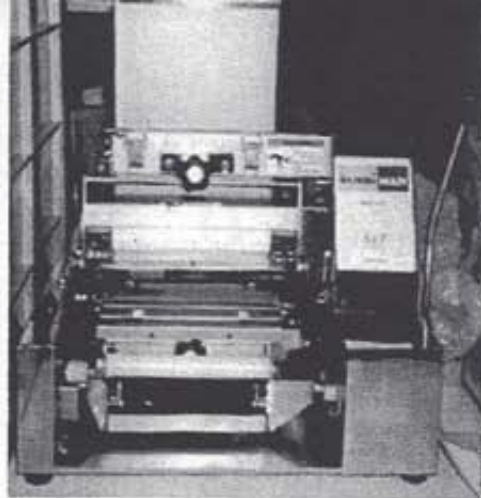


小沢カナダ

- ・ ZOJIRUSHI, Panasonic Rice Cooker & Airpot
- ・ Henkel ・ 家庭用品 ・ 電気製品 ・ 日本食品
- ・ メープルゴールドコイン、メープル・シロップ

135 EAST BEAVER CREEK RD. UNIT 3. RICHMONDHILL,
ON L4B 1E2 Eメール: ozawainc @instar.ca

TEL (416) 229-6343 (905) 731-5088 FAX (905) 731-0778



・寿司ロボット、一メートルくらいの高さです

個セットに抵抗があるみたいで、六個、八個といった偶数単位で買われます。また、なぜ、共通のパターンでないのですか？と聞かれることもあります。」

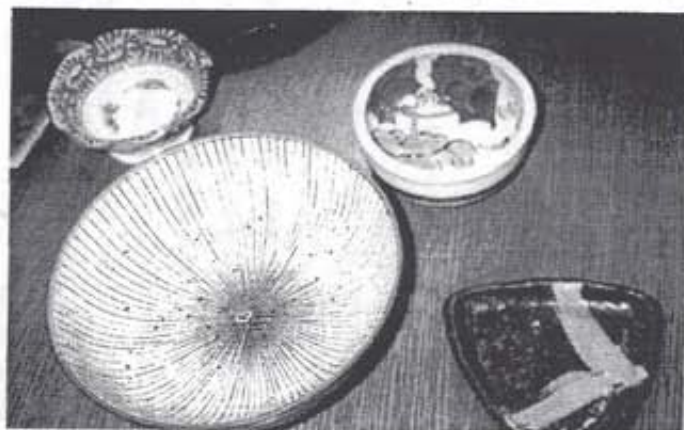
お誕生日などのギフト用に高い花瓶やお皿をボンと買っていく人もあるそうです。

「日系人の方達もよくお店に見えますね。日系人は何を子供や孫達に伝えたいか、というと、日本の食事や食器、日本の物を伝えたいのですね。」

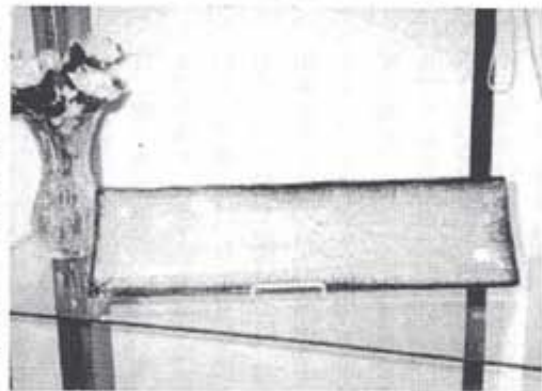
「最初はお茶屋さんだったところがついでですが・・・」

「ええ、そうなんです。主人の実家が静岡でお茶を扱っていたので、そ

の頃、二十七年前ですけれど、トロントにおいしいお茶がなかったものから、皆さんにおいしいお茶をお分けしようと思って始めました。そのうちにレストランから声がかかり、



だんだんと商売を広げていきました。お茶には良い湯飲み、急須が必要になり陶磁器に手を伸ばしました。お茶だけでなく、海苔、若布、昆布、かつお節など、乾物も始めました。最近では和牛も扱っています。カナダで飼育している和牛なんです



・オードブルを盛ったりするのによい細長いしゃれたお皿

伊万里や有田の大皿や高級食器が展示されているショールームの後ろに広いウエアハウスがあつて、そこにびっしり陶磁器が展示されています。瀬戸物だけではなく、塗り物や家庭用品、雑器がいろいろ、業務用の寿司ロボットもあります。

寿司ロボットはいくらなのかなあ、と、思いましたが、自分用の雑器を探すのに忙しく、お値段を聞くのを忘れてしまいました。

オーラ

*日本からのご購読お申し込みは、みずほ銀行麹町東支店、普通預金口座012-1710250『オーラ』へ年間購読料3千円を振り込み、お手数ですが、最後のページのお申込用紙に記入して下記住所へご郵送願います。

送り先=O'RORA

729-73 McCaul St. Toronto, Ontario
M5T 2X2 CANADA



山本博絵画教室

HIROSHI YAMAMOTO JAPANESE ART CLASS

- 墨絵・日本画・デッサン・水彩画・絵手紙の描き方
- 初歩から上級まで楽しみながら学べます。
- 少人数のグループレッスン、出張ワークショップ致します。
- 詳細、お問い合わせは TEL/FAX (416)964-3985
178 Avenue Road, Toronto. c/o Gallery T·O·R·A

同じ住むなら観なきヤソン、ソーン！

この二年間で映画通になった私

多田早苗

トロントに来て、この六月で二年になる。さすがはトロント、人が会う場所という名前の由来のとおり、公私ともにさまざまな人々との楽しかつ貴重な一生物の出会いがあった。しかし、出会いは何人も人に限らない。国内はもちろん世界中からの色々なものが、手をはせばすぐそこにあるこの街で、今までの生き方を大きく変えてくれるようなものに数多く出くわした。たとえば大げさだが、ラム肉、アーティチョーク、ピーツ、ルバーブ、レモングラス、マリニツセンの赤ワインという食卓レベルのものもあれば、ドボルザークやバルトークなどの音楽、ベンゲロフのバイオリン等、良質にして、足を運びやすいコンサートやレコード屋の豊富な品揃えのおかげで「クラシック音楽苦手人間」を脱皮させてくれたもの、「マイケル・ホリングスワースが手がける劇団ビデオ・キャバレー」の、抱腹絶倒のカナダ史シリーズなどカナ

ダの懐の深さを思い知らせてくれたもの、ハンガリー語(注：未だ初級の入門レベル)、バルカン情勢、アルメニア人問題等日本にいたのでは情報が限られ、なかなか触れる機会がない、しかしながらマルチ・カルチャー社会ならではの、日常的に転がっているきっかけによつて目を向けさせられ、追いかけるようになったものまで、大小さまざまである。

★五月病克服に映画で過ごす

しかし、なんといつても一番大きかったのは映画である。まあ、それまで映画を知らなかった訳ではないので、「出会い」というよりは「再会」の方がよりの確な表現かもしれない。何を隠そうトロントに来る前は、映画劇場に足を運ぶのは多くて年五回程度、話題作はビデオになってから見るという、はなはだ職業にふさわしからぬ状態であった。一日に二本以上映画を梯子するなんて、

考えたこともなかった。それが今や、時間があけば映画館へ直行、一本も見ない週があつたりすると禁断症状が起きるという体たらくである。

きっかけは、トロントに来て五ヶ月過ぎの初冬に訪れた五月病である。職業にふさわしからぬ告白をもうひとつすれば、私はもともと「会食やパーティー」というものが得意ではない。話題が途切れた瞬間の沈黙に耐えられず、悪あがきをし、更にドツポにはまつていくのである。着任早々は、慌しかったし、忙しかったし、「はじめまして」と新任挨拶で乗りきれたが、ドタバタが一段落した時点で、そういう場に出ても気の利いたことを一つも言えない、話題を何も出せないなどということを繰り返すみじめな己の姿に落ち込み、いつそ日本に逃げかえろうかと思つたことは二度三度ではない。とはいえ、いつまでも落ち込んでいる訳にはいかないし、話題がないならせめて作る努力くらいせねばと思ひ、では、何なら出来るかと自問自答。演劇やコンサート、バレエも考えたが、当時は多忙を極めていたため、結局終業時間後でも最終上映なら見に行けるだろうという理由で、映画を見ることにした。幸いにしてダウンタウン住まい、それも通勤のことのみを考えて候補物件の中から最も狭く、駐車

場もなし、眺望は向かいのビルの壁のみで論外ながらも、Yonge 線、Bloor-Danforth 線の両方を利用できる地下鉄駅から徒歩十秒、ダウンタウンの主要エンターテインメント施設からタクシーを使つても十ドル以内という交通の便だけは良いところに住んでいるため、劇場との往復が苦痛となるはずもなかった。おまけに、チケット代が安い。通常の日で日本の半額ぐらい、火曜日の映画の日やマチネを利用すればさらに最大五〇パーセント引き。

最初は数打ちや当る方式で近所の映画館で手当たり次第見ていたのだが、時間の無駄だとさすがに同僚に呆れられ、NOWマガジンとEY Eマガジン等交互に眺め、あるいは友人、知人にアドバイスを仰ぎつつ、確度の高そうなものから最低一週間に一本は見ること。見始めた最初のころはああ、劇場は画面が大きいなあくらいにしか思わなかったが、しばらくしてレンタル・ビデオを借りて見て見ると、明かに物足りない気分を味わっていた。画像の明るさ、美しさや音響の底力がまるで違うのだと齡三十半ばにして気付く。これがターニング・ポイントとなり、以後、中毒というほどではないにせよ、劇場上映の迫力を味わいたくて、時間を見つけては劇場に入り浸るように

なる。パーティー云々の話題は未だ
発展途上レベルだが、話題が途切れ
た場合はなんとか乗り切れるように
もなった。前出の同僚曰く、「トロン
トの人たちは映画好きだし、結構見
に行っているし、映画には一家言持っ
ている人が多いよ」。もう少し早く教
えてくれ、そういう大事なことは。

東京にいたころは、新聞などでし
かフオーロしなかったアカデミー賞
も、同じ同僚が「受賞式は、前座
(?)のレッド・カーペット・ショーを含
めて、こっちの人は紅白歌合戦宜し
くテレビの前で宴会をやりながら見
る」と教えてもらうや、予習のため、
同賞に先行して発表されるゴールデ
ン・グローブ賞を受賞した作品やノ
ミネートされた作品を出来るだけ
見、実際になつて間に合わないとな
るや週末の昼から夜中まで映画館に
こもり(あるいは梯子し)なんとか帳
尻を合わせ、当日はテレビの前で何
時間も陣取り、「やったあ!」「や!そん
な!」等突っ込む始末。

★シネマテク・オンタリオで映画史
勉強

しかし、トロントに在るからにはハ
リウッド映画ばかりというわけにも
行かない。上映の割合から言えば圧
倒的に少ないが、ご当地ものカナ
ダ映画、あるいは国際都市なのだか
らアメリカ以外の外国映画だって見

たい。あるいはこれまで見逃していた
不朽の名作も見たい。かような訳
で、その手の映画を多く上映するシ
ネプレックス・カールトンやカンバー
ランド劇場、シネマテク・オンタリ
オにも頻りに足を向けるようにな
る。特にシネマテク・オンタリオは
年会費(最低三三ドル程度)を払え
ば映画を一本あたり五・七五ドルで
見ることが出来る、加えて上映プロ
グラムは映画監督別の特集が中心
であるので映画通はもちろん、私の
ような初心者が体系的に勉強しよ
うと思うときには好都合である。特
に同シネマテクのプログラム・ガイ
ドのエッセイが秀逸で良い予習ある
いは復習の材料となる。ご参考まで
に同シネマテクのウェブサイトを、
[http://www.e-bell.ca/filmfest/cinemat
heque/default.htm](http://www.e-bell.ca/filmfest/cinemat
heque/default.htm)

★トロント国際映画祭

また、トロント国際映画祭も外せ
ない。この映画祭、世界およびカナ
ダの新作映画を主に取り上げ、ハリ
ウッドのスターが数多くゲストで招
かれることでも知られている華やか
なイベントであるが、期間中のトロ
ント市内のホテルはごも映画祭関係
者で満室、新聞のエンターテインメン
ト報道も地元テレビ放送も映画一
色、映画関連でないイベントは一気
に陰を潜める等、街の雰囲気突如
塗り変える祭でもある。話題作はい

ずれも満席、特に近年人気の高い邦
画も売り切れ傾向にあるものが多い
ので、チケットは面倒でも予約購入
をした方が安全。手順が結構面倒
で、まずは①回数券あるいはパスを
購入②回数券・パスとプログラムの
引取り、③回数券・パスの、観覧希
望映画上映会チケットへの引き換え
申込み④チケットの受け取りおよ
び、申込み多数のため不幸にして引
き換えが出来なかった回数券・パス
の他映画上映会チケットへの引き換
え手続。①はインターネットで申し
込めるからラクだが、②以降はポツ
クス・オフィスに向く必要がある。
しかも、②と③の間が実質二日間
しかなく、その間、徹夜して四百ペ
ージを超えるプログラム・ガイドに
目を通し、観覧スケジュールを組み
なくてはならないのである。でも、同
じやるなら踊らにや損、損。お祭り
は参加してこそ意義があるわけで、
こうしたチケット購入手続も映画祭
に向けて気分を盛り上げるための通
過儀礼と割り切り、楽しむことにし
ている。ご参考までに本年映画祭は
九月五日より九月一四日まで。詳
細は、<http://www.e-bell.ca/filmfest/>
をご覧ください。

★深夜のカルト映画に快哉!

なお、トロント国際映画祭で、是
非とも体験をお勧めするプログラム
がある。カルト映画の深夜上映プロ

グラム、ミッドナイト・マッドネスだ。
日本のカルト映画は北米で大人気
なので、このプログラムでも必ず上映
される。モノがモノだけに無理には
言わない。私だって日本にいたころは
ホラー映画やスプラッタ映画なんて
地球外生物以上に遠い存在だったの
である。では、何故、ミッドナイト・マ
ッドネスか。映画そのものというよ
り、劇場の客席の異様な雰囲気をも
体験するためである。何せ、手足が飛
び、血糊が散らばるシーンの度に観
客は拍手喝さい、映画に似合わぬ口
マンチックで甘々な場面になると小
声で「おお」と唱和、日常生活の想像
の埒外なシーンが出てこようものな
ら大爆笑。カルト映画は一人で見
るものではない、との目から鱗体験で
ある。この悪趣味、古代の剣闘士サ
ーカスにも通ずるものがあるのでは
ないだろうか。こういうことは日本で
ならあまり考えられない筈だが、い
つのか同じような反応をしてし
まっている自分に気付く。で、知らず
知らずのうちに同じことを東京でや
ってしまった。そう、今年の正月に休
暇で帰った際に、仕事の都合があ
り、「ゴジラ モスラ キングギドラ
 三大怪獣総攻撃」を見たときにや
はり画面に向かって「うわあ」、「あは
ははは!」と突っ込んでしまったので
ある。周囲は、児童連れのファミリー
ばかり。当然、変なおバさんは白い
目で見られたのである……。(了)

朝、スクールバスを待つていた長男が「目が回る」(英語で)と言い出した。二度目だ。そういうえは酔っぱらいみたいに足下がふらついていて、てんかん予防の薬は、十日目からは三倍になっている。

「寝なさい」と言われなくても寝た。本当だったようだ。

それにしても、この間、シックチルドレンズ・ホスピタルに入院した時、病院は大好き、もつといたい、とか何とか言っていた。テレビはあるし(兄弟でチャンネル争いの必要もなし)、プレイルームがあつて、そこでは友達とボールで遊べるし、個室に戻ればアイスクャンデーが待つていて、最高みたいなことを言っていた。全く人の気も知らないで、である。

きょうのお昼にこみみを食べた。

何もなくてもお腹はすく。ご飯を炊いて、じゃがいもゴロゴロの味噌汁、納豆、そしておととい友達から経由してきた太田さんが摘んだこみみ。今まで毎春、スーパーに並んでいくこみみは見たことがあるが、買ったことはなかった。何となく買って食べるものではないような気がしたからだと思う。そんなこみみを見たんだん、一辺に幼少時代にタイムスリップしてしまつた。

子供の頃は、春になると一週間も二週間も、いやもつと、毎日毎日飽き飽きするほどちやぶ台の上に出ていた立派なおかず。だが、いつも茹でてあつただけで、お醤油をかけただけの超シンプルなもの、たいしておいしいともまずいとも感じなかつたよ。うな気がする。だけども他に、おかずがなかつたからあつたと思うけど。



こみみの思い出



杉本花粉

毎日毎日食べていた。もう三十五年以上も昔のことである。

あの頃は、自然に恵まれていた。近くには山があつて、湧き水を両手ですくって飲んだり、田んぼの脇の小川では、棒で泥をくずし、ドジョウを驚かしては捕まえ、家にうつつかり持って帰ると即ドジョウ汁となつた。いまでも背骨をコリコリかみ砕いた感触が残っているのが、何とも鳥肌立つ。

から大分萎縮してきた。

母はパンパンに膨らんだ風呂敷いっぱいのこみみをどこからか採ってきた。それを新聞紙に広げ、ゴミだかなんだかを払いのけていた。そして予想に反せず、ご飯時には毎食、青々としたこみみがどんぶりにてんこ盛りになされて出てきた。

きょうは、その昔、母がやつていたことを私がやった。茶色のかさぶたみたいなのが、巻きの中にもあるが、どこまで洗い取るのだろうかとか一瞬考えたが、ゴマ和えにしてしまえば分らないので少し甘めの白ゴマ和えにした。

長男と二人のランチ。「おいしい」と言ってくれた。素直である。

夕食に残りを出した。次男と長女は案の定、箸で突ついて、よおく見て食べた。

私には、食べ物ひとつとっても昔の情景が鮮明に浮かんでくるが、子供達は大きくなって、成人して年取って子供の頃を振り返った時、何を思い出すのだろうか。どんな思い出を持つて年を取ってゆくのだろうか。

間違つてもチョコレートを分ける時、お母さんもその中に入つていたとか、まんじゅうを「これは毒!」とか言つて、一人で食べていたことなどは思い出して欲しくない。

気分爽快！元気が出る

THE VAGINA MONOLOGUES

(ヴァジャイナ・モノローグ)



EVE ENSLER

● フィスカリー二節子

バレンタインデーにハイスクールに通う息子がループにした小さなピンク色のリボンをつけて帰ってきた。「V-D-A-YのVは「Violence Against Women」の意味で、普段は寄付なんかしないけどこれは大切な事だと思ったから二ドルあげてきた」と言う。わが息子はなかなかの「エミニストなんだと驚いたものだ」が、今回ニューヨークシアターで再公演された「Vagina Monologue (ヴァジナイナモノローグ)もV-D-A-Yの主催で、その収益の一部は女性に対する暴力と戦う様々な活動団体に寄付される。

イヴ・エンスラーによって96年に小さなオフブロードウェイで始められたこのショーはオビー賞などを受賞し、現在三十カ国語に訳され四五カ国で上演されている。今年一年

間で二百の都市の六百のカレッジを訪れている。

「ヴァジャイナモノローグ」を日本語にすると「???の独り言」という妙なタイトルになる。国籍、年齢、人種、社会的地位や性的嗜好などにこだわらず、二百人の女性の女性性器とセックスに関わる体験談をもとに構成し、詩的にまとめたものである。

昔の高い椅子に座った三人の女性がかかるがわる、カードを膝の上からテーブルに返しながらテキストを読むという形で進行する。今回私が観たショーにはエリン・プロコヴィッチが参加していたが、これまでにヒラリー・クリントン、オブラ・ウインフリー、ジェーン・フォンダ、グレン・クローズなど、挙げればきりのない著名な女性たちが参加している。

自分の母語ではないので、「ヴァジナイナ」という言葉に対して反感や抵抗感はない。しかし、「?????」と日本語で言えば、やはりかなりの抵抗感を感じてしまう。「?????」がいかに市民権を得ていないということなのだろう。だから英語を母語にする人達にとって、やはり「ヴァジナイナ」という言葉と向き合うには勇気が要る事なんだと察する。

しかしショーが進行するにつれて不思議と抵抗感が消えていく。ダイレクトな表現で語られるウィットとベアソスにあふれた様々なエピソードの中には、ポスニアの強制収容所内の政策的レイプの事や性的幼児虐待の被害者の体験談など耳を覆いたくなるものもあるが、ここで登場するエピソードは身近なものももちろん、そうでないものにしても女たちが同じ目線の高さで体験談を共感する事で、自分の中にある垣根が少しずつ外れていくのを感じる。共有し、共感する事が女性のコミニケーションの形なのだと改めて思った。

クライマックスの同性愛のセックスワーカーの語る百面相ならぬ百面相で笑い転げた後は、まるで心地良く清涼飲料水を飲み干した気分になった。

イヴ・エンスラー著の同名の本はヴィラードブックスから出版されている。



カナダで年4回発行、カナダの情報や生活についてお届けするユニークな大人の雑誌です。

トロントは、ダウンタウンのサンコー食料品店、ブックネット、東京グリル、東京キッチンで、ミシソガは平成クラブで小売をしています。

バンクーバーは、リッチモンドの岩瀬書店で、モントリオールはウエストマウントの宮本食品店で入手できます。

購読お申し込み書は、最後のページについております。お問い合わせはTel:416-340-0853まで。

JEAN-PIERRE & KRISTENSEN

ジョン・ピエール & クリステンセン美容室



美容一般、着付、エステ

960-0335

予約はユミ子まで

29 Bellair St. Unit 207, Toronto
(地下鉄 Bay 駅下車、Bellair 出口すぐ)

正直者の

エドおじさん



Ed & David Mirvish

くちなし

忘れもしません。あれは、私が長年住み慣れたバンクーバーを離れ、トロントに着いて三日目のことでした。市内はブロー通り、コリアン・タウンを抜けバサーストの辺りになると、ラスベガスから抜け出たようなド派手なネオンサインが目につきました。

思わず会話を中断させ、「一体、あれは何ですか?!」と一緒に歩いてきた女性に尋ねますと、「ニヤリとして「あれはね、オネスト・エドっていう安売りで有名なお店なの」という返事が返ってきました。

ははあ、バンクーバーにもあるような安売りの専門のデパートなのだと勝手に納得して、「バンクーバーにも似たような安売り専門の店がありますよ。経営者は大金持ちの女性ですよ」と言ってみると、相手の女性は「オネスト・エドの経営者も大金持ちでしょうね。でもね、店頭で自分の誕生日にはお菓子を配ったり、貧しい人に食事をふるまったりして、良い人みたいよ」とのこと。この時、トロントに来たばかりの私の頭に、「このオネスト・エド(正直者のエドおじさん)の名前がすっかりインプットされてしまいました。

それからは、トロントで知り合う人ごとに、それとなく正直者のエドおじさん(以下、エドおじさんと省略)の話題を持ち出してみることにしました。反応は様々。話のタネとして知っている人は多くても、「ああ、いつもあそこでかいものをしてるよ!」と言う返事をしてくれる人はなぜか一人もいませんでした。私がお店の名前を出すだけで困惑した顔をする人、顔をしかめてしまう人、「ニヤニヤする人。あるカナダ女性は、「ひどいところね! 買う物なんにもない!」とまで言い放つではありませんか。(しかし、後に、まったく別の経緯から、彼女もエドおじさんお店を愛用していることが判明)

また、ある日本人の女性は「ニコニコして「ああ、エドおじさんね!」上品な奥様がどうして、バサーストの安売りデパートの経営者の名前をこ存じなのか? と不思議に思って訊ねると、日本で出版されているガイドブックに紹介されているとのこと!

その時まで、ギンギラギンのネオンサインの外観を見ただけで、まだ店内に入ったことがなかった私は、ある日、とうとう地下鉄に乗ってバサーストまで出向き、エドおじさんの店内を見て歩くことにしました。

まず、お店に入って、あまりのタササに驚きました。それから、なぜかフランク・シナトラ、デイン・マーティ

ンといったオールド・スタイルのハリウッド・スターをはじめ、ブロードウェイの脇役タイプの地味な俳優まで、様々な俳優、女優のポスターやプロマイドが壁という壁に貼られていきます。しかも、それぞれ、エドおじさんと奥様宛の個人的メッセージ(ご夫妻へ、ありがとう！ありがとう！)付きのサインまで入っています。

店内のディスプレイ関係に使われているものが、とにかく古い。宣伝用ポスターの文字など、デザインの商品のディスプレイも古いのですが、肝心の商品のディスプレイも、平台に並べてあるだけです。ここまでやるとシャレなのか？と思わず顔がほころんでしまいます。BGMも六十年代後半といった感じの音楽。うん、これは徹底している！まるで、店内では、時間が一九六七年辺りで止まっているかのようでした。

店内で愉快な思いをさせてもらってから、いっそう私はエドおじさんに対して興味が湧いてしまいました。図書館でオネスト・エドを検索すると、書名が二つほど引がかつてきましたので、さっそく一冊借りて来ました。それを読んで、あの時代錯誤の店内のおもしろい安売りの店が、実はカナダではじめて医薬品の価格破壊を試みた店であること、おじさんはビジネス・ビジョンがはつきりしており、あえて店を手エーン店にはし

なかつたこと、また色々な店内での謎も解けました。

宣伝用のおかしなキャッチ・コピーは、従業員から募集してコンテスト形式にしたものだったり、店の回りに徘徊するアル中ホームレスの歯抜け老人をオネスト・エドのキラククターということにして、写真を大きく引き伸ばして店内に飾ったり、自分の誕生日や記念日にはお客の大盤振る舞いをして新聞に取り上げられることの影響の大きさをエドおじさんが計算済みだったこと、宣伝や経営方針にエドおじさん独自のアイデアがあることなど。

それから、有名スターのお礼状やサインの入ったポスターは、エドおじさんの他のビジネス、劇場経営に関係していることなどもわかりました。現在では、興行主としても、息子さんと共に活躍されているようです。「ライオン・キング」も「マンマ・ミーヤ」もおじさん親子が呼んだのですね。

七〇年代に出版されたエドおじさんの伝記本に出てくる息子さんのアートギャラリーは、現在では、アート専門の書店になっていますが、ギャラリーだっただけあって、広々として天窓も気持ちよく、大判のアートブックを見て歩くにはピッタリの空間です。

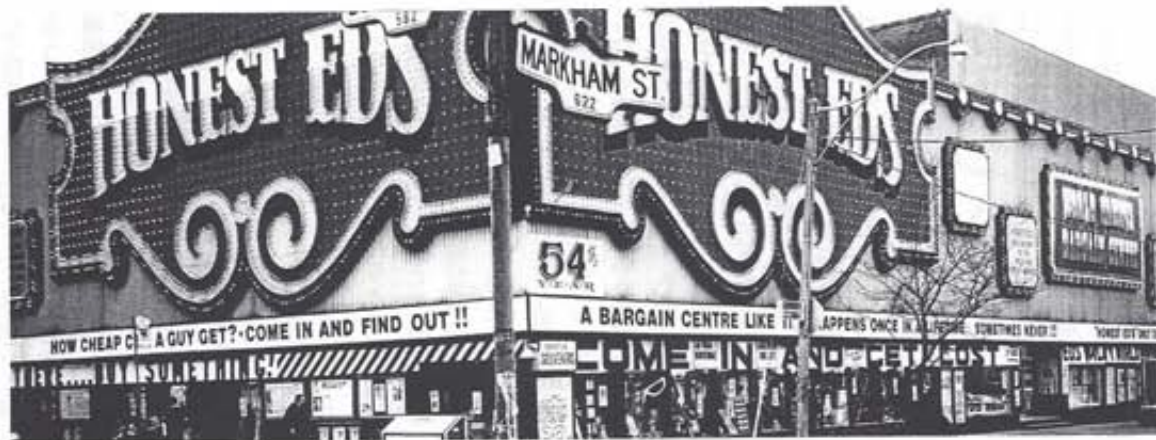
ビジネス草創期の、エドおじさんがマーカム通りにある住宅を一軒一

軒買収していく経過などもおもしろく、今ではそこにマーヴィッシュ(エドおじさんの姓)村と呼ばれる一帯になって、地図にも載る観光地になっています。私が訪れた時も、人相いやしからぬヤッピー風ババが自分の子供達を引率して、マーヴィッシュ村をツアーガイドしているところに出くわしました。「ほら、この標識をご覧！この辺一帯は、このお金持ちのおじさんのものなんだよー！」

トロント在住の日系二世の老婦人に伺ったお話によりますと、エドおじさんはそのユタヤ系のバックグラウンドのせい、太平洋戦争の頃、カナダ国内で排斥を受けていた日系カナダ人に対して、大変フェアな態度だったそう。日系野球チームのスポンサーをかつて出たり、自分の店でも日系人を管理職に就けたりしたらしい。

トロントに来てわずか三日目で、なぜか私の頭にすっかりインプットされたエドおじさんに、こんな日系社会との関わりがあったとはまったく知りませんでした。やるなあ、エドおじさん！

現在、新聞や街で見かける広告塔などで、エドおじさんの姿を見かけます。髪こそ真っ白ですが、若い時と同じく男前で、あのギヤグのような店内と同じように、なぜか私たちが親近感を感じさせるエドおじさ



ん、そして、どうそいつまでもお元気
で！

エドおじさんが登場するウェブサイ
ト <http://www.mrvish.com>

パパはいつもと違って、好物の塩鮭もろくにのどを通らないほど緊張していた。うーん、いつかは話さなくてはならない…。そして意を決して：「明日から幼稚園に行くんだよ」と伝えると桃子は、いつもと違う雰囲気を感じてか、ひどく興奮して聞いていた。

「そうだ、思えば、これが、試練の道（親ばか）への第一歩だった。」

早起きして、桃子を朝一番で連れて行くのは、かなり辛いものがある。朝の八時から夜の七時まで預かってもらえらるという条件は、多分、比較的良心的なのだろうが：やっぱり会社もあるし、テニスの試合も始まったし：普段の生活のリズムと同じようには、いかないものだ。

【いよいよ初めての日！】

親の緊張とは全然関係なく、超本人の桃子は「さあ行くぞー」という意気込みで張り切っている。車に乗るときも、足が軽い。「パパ、しっかり運転してやー」、「そうや、そうや、こつちの方角に間違いない：そんな風に感激している様子だった。「よろしく頼みます。何せ箱入りで、甘やかせて育てたので、世間知らずなものですから：」と伝え、会社へ向かう時、ふと振り返ると、「ええ、置いて行かれるの？」という感じ、桃子の目が潤んでいるように見えただが：心を鬼にして会社に向かった僕だった。



愛犬家の辛抱VI 桃子の幼稚園 ドッグ・アカデミー 入学騒動

一弘貞森



「うーん、やっぱり親が教育熱心でないとなく先生も手抜きするからなく」などと思いつつ、急いで迎えに行つた。そこで、涙をうかべて、こちらの方を向いて待っている姿は、とても健気だった。「そうか、そうか：今日は一日、辛かったんか？よう頑張ったなあ」と優しく声をかけた。はてさて、そこに居た

同級生だが：「うーん、やっぱり、うちの桃子はおとなしいし、可愛いし、品がある：それにしても、こんな不良みたいな連中と一緒に、大丈夫なんだろうか？」と益々、不安になる僕だった。

さすがに慣れなくて、疲れたんだろ。その晩は、どんな過酷な日だったかが想像できるほど、あつさりと寝てしまった。

【登校拒否？】

三日目の朝、今までとは違って、桃子は起床してくるのが遅かった。いつものように支度していたのだが、全然、喜んでいない：「うーん、なんや？もう、あかん子やなく」と、ほんの少し叱つてみたが、「もう嫌や」と訴えている目を見ると、つい仏心が出てしまう。「やっぱり、この子は、学校に向いてないんや」と妻に伝えたのだが「甘やかせるのはダメ！」と以外と厳しい。まあ仕方ない。そんなことで、一週間だけでも、通学させることにした。

うーん、あの嫌がり様は普通ではない。実際、いつも綺麗にしているにもかかわらず、その日は、背中から足まで泥だらけだったし、目のあたりには、涙のあとが残っていた。

夜中に、うなされてるのを見て、「可哀そうに、クラスでいじめられてるに違いない！」と思つたので、「うちの子、どうですか？」と訊ねてみたが、「そろそろ教育の成果が出てきてると

思うのですが：」と自信満々に突っ込まれ、言葉を失ってしまった。

【授業参観日↓参加日】

「どうも怪しいなあ（夜いびきをかいて寝るようになったこと以外）どこが違うねん？」：「ただの子守だけで一週間に二百ドルは、とりすぎやで〜」などと少々、不信感がもつてきた頃、一回目の授業参観があった。といつても実際には参加日と言ったほうがいいかも知れない。これは幼稚園側のリクエストで週一回、行かなければならない義務みたいなものだ。

「桃子ちゃんは、誰にも人気があつて可愛がられていますよ」とか「最初の頃は、ひとりぼっちで校庭の隅で寂しそうにしていたけれど、皆と仲良く遊ぶようになってきましたよ。」と軽く説明され、ホッとしたのだが：「肝心の訓練はどうなっているんだ？」という疑問はなかなか抜けなかつた。まあ、わずか一週間だから、さほど期待はできないけれど、それでも成果は気になるものだ。

一週間目の課題は「散歩」である。「何だ、それだけ？簡単じゃない！」と思うのは、早とちりだった。「自分の気分が好きな方向に飼い主が引っ張って行かれたり、時として、居座つて寸とも動かなくなることがあるでしょう？。実は、犬は飼い主をそうやって、試しているのです。」と説明される。（なるほど、なるほどと一応、納得したものの…）

「では、手本を見せませうから…」と言われ、ほんのちよつとだけ期待しながら、それでも…いつも頑固で気ままな桃子を思い出しながら、「多分、無理やろなあ」と殆ど、懐疑的な気持ちで注目したのだが、結果は予想に反して、思い切り従順な忠誠心のある犬を演じていた。妻も僕も、思わず、その姿に微笑んでしまったことは言うまでもない。尻尾の振り具合から見ても、結構、喜んでやっているのが、分かる。(さすが二百ドルやな…)

次は、実際に僕たちが、同じようにやってみる番だ。先生によると桃子は僕よりも妻の方になつてゐるらしいので(一瞬、ムカツとしたのだが)まず、妻が、先生の真似をしてみる。これもまた、驚きの連続で結構、上手にやっていた。犬が飼い主の顔を時々、見ながら歩くのは、飼い主を尊敬しているからです。」と説明されて、妻は機嫌がますます良くなつていた。

ところが…、僕の番になると、いつもの桃子に戻つてしまった。(「こういう時は焦つてはいけないと分かっているのだが、本当に、どうすることもできないのだ。」「今日は暑いですからね。きつと桃子も、もう疲れたんですよ。」などと言ひ訳をして、家に帰つてから「つそり」と特訓することにした。僕にとっては散歩の授業参加日だった。

【二〜三週目→困難への挑戦】

散歩はともかくとして(と言つても、

これが基本なのだが…)、「座れ Sit」、「止まれ Stay」、「伏せろ Down」というのが、次の課題だ。(ちなみに、これらは英語でなくても、いいそうだ。)

この頃になると、夜中に遠吠えしながら、手足を一生懸命に動かしている。「そうかそうか…最近、特訓が厳しなつてるんやな?可哀そうにな。誰にでも向き不向きがあるからなく仕方ないわ。あまり辛かつたらいつでも辞めてもええからな。」と夜毎に声をかけた。あまり無駄なプレッシャーを与えたら胃潰瘍にでもなつたら最悪だからね。

「お座り Sit」は骨盤の筋肉を押さえることによつて、比較的、簡単にさせることができた。

「止まれ Stay」とは、要するに、例え、飼い主が見えなくなつても、邪魔が入つても、じつと姿勢を崩さずに待つ訓練だ。これも、他の犬とは違つてすごく辛抱強くて、(というより、なまけ者なだけかも知れないが…)楽勝だった。(うんうん、上出来、上出来。さすが、うちの子だけある…)

ところが…、「伏せろ(Dawn)」が、全然、できなかった。(というよりも、嫌がつて抵抗している。これでもか、これでもかと、必要以上にチョーキング・チエイン(鎖でできた首輪)で、地面に向かつて先生に首を絞められた桃子は、口から泡を吹いている。それでもダメなので、ひざを使い、肩に圧力を与え、強引にねじ伏せようと押さえつけられていた。

「ここまでしなくてもいいのに…このままじゃ死んでしまふ…」と見ていられなくなつて、「もう、それくらいで、いいです。」と、ほほ諦めかけた時、やっと理解できたみたいだった。「よくぞやつた!。」と言うよりも、「よくぞ、生きのびた!。」という感激の方がびつたりとする風景だった。ちなみに、一回できるようなになると、強制的に修正しなくても掌と指で合図するだけで、自発的にするようになる。「この頃になると大自身も訓練されるのを楽しむようになっていきます。」と説明されたのだが、到底、そんな風には見えなかった…。

【卒業…ひとり立ち】

最後の課題だが…、これこそ不可能に近い。「首輪を繋ぐと一緒に歩くこと。そして、呼べば、一目散で走つてくること Fear Free」なのだが…常識で考えても、一度、自由の身になれば、そう容易く、言うことを聞かないでしょう?「絶対に無理です…気がむかないと寄つてきませんよ…」と言えば「信用されていれば簡単ですよ。秘密兵器がありますから…」と先生は笑つた。

案の定、桃子は、一度、気が散ると呼んでも、反応しなかった。「石を投げろ」と先生は指示したが、そんな残酷なこと、できるわけないので躊躇している。先生は、バチンコでビー玉を桃子に向けて射撃したのだ。(勿論、直接、当たらないようにしているのだが…超原始的かつ超野蛮である。)危険を察

した桃子は、一目散で僕の所に飛んできた。「やれやれやれ、これが、きつと、言つた秘密兵器か?あほらし…」

そんな風に桃子の四週間にわたる特訓は無事に終了した。卒業した日には家族そろつてお祝いし、大きな肉付き骨をプレゼントした。

【よい子、悪い子】

散歩に出かけると、やはり他の犬が気になる。いい子は、いつも飼い主を尊敬して、顔を見ながら、すぐそばを歩いている子。「ふむふむふむ…、あの子は飼い主より自分の方が偉いと思つてゐるな」なんて、ニヤけて歩いてゐる姿は不気味かも、知れない。

八百ドル(現金だと税金なし…なんとも怪しげな商売…)安いか高いかは人それぞれで、判断の難しいところだが…。ただ、ひとつ、これだけは、言える。ほんの四週間だったが、家族揃つて、心底、興奮できたことは、きつと、いつまでも、いい思い出として残るだろう。

今年のバセット・ハウンド協会のピクニックが楽しみだ。桃子、がんばれ!



不老長寿の薬を探して その十九

夏のダイエット大作戦 短期達成の痩身方法



後藤順子(RNCP)

夏になると、やたらとお腹や腕や腰の周りに付いた贅肉が気になりませんか。「中年ぶとり」といういやな言葉もあります。運動量の減少にもかかわらず、付き合いか、家庭サービスト

まずは、あなたの肥満状態をBMI (Body Mass Index) で確認してみましょう。次にある公式にあなたの体重と身長を入れて下さい。

$BMI = \text{体重} \div \text{身長} \times \text{身長}$

BMI が二十以下は痩せすぎ、二十

二十五は正常、二十五以上は肥満。

例 体重 55kg、身長 1.65m

$55 \div 1.65 \times 1.65 = 20.2$

一セントの大人が肥満であると、ある調査で言われていますが、肥満は喫煙と同様に心臓病や脳溢血の主な原因であり、アメリカ心臓協会では、予防対策として、体重のコントロールも含めて厳しい生活改善策を提案しています。ここに、短期で達成できる美容と健康に良い痩身方法を私の経験を通して紹介します。

身長が1.65mの場合、体重が54kgと68kgが正常値に入ります。BMIが25以上が肥満の範囲に入りますので、健康の為に、常にBMIを25以下で、更に女性はウエストを80cm、男性は101cm以下に保つように、アメリカの心臓病協会は推奨し、ホームドクターは、患者の体重とウエストを健康診断の際に

は、測るように指示されています。

左記の計算で、かなりBMIが25に近いと感じた方も安心下さい。短期間で体重を減すだけでなく、美容にも健康にも良い方法が可能です。但し、健康上問題がある人やかなり肥満度が高い人はまず、ホームドクターに相談してからにしましょう。始める時期もあまり遅れたり、ストレスが溜まっている時は避けるようにします。そして、目標は現実的に設定し、一時的に体重を減らすだけでなく、維持する事が大切です。

【食事】胃を小さくする

ダイエットの基本は、どれだけ何を食べるかで決まりますので、最初の週は栄養のバランスよりも、胃を小さくする事に重点をおきます。食事の量を普段の半分ぐらいに減らします。しかし量を減らしても、便通を良くするためには野菜や海藻類と水を沢山取るようにします。野菜はサラダなどの生野菜より、軽く火を通して、酢の物や和え物で和風になります。水はコップに八杯は毎日飲みましょう。又、時間が無いときでも、朝食は必ず食べるようにし、昼食と夕食の間があく場合は、イーストの入らないパンやニンジンやセロリの切ったものを持参して、お腹が空いた時に食べましょう。自宅での間食は季節の果物や砂糖の入らないヨーグル

トなどがお勧めです。又食事の前には、白湯をコップに一杯飲むと食事の量をコントロールし易くなります。大切な事はカロリーを減らすのではなく、食べる量を減らして、胃を小さくする事が目的です。

二週間目からは、胃が小さくなってきているので、満腹感を得やすくなります。カロリーの高い肉や魚などの食事は、出来るだけ昼食に取るようにして、夜はご飯やパスタや野菜を中心にします。冷やしそうめんやざるそばなど、暑い夏には食べやすいので、だしをまとめて作って冷蔵庫に保存しておくべしと便利です。そしてインゲンやなすやトマトなど、地元で取れた元気な野菜を必ず副菜として加えます。

さらに中年以後の女性は、骨瘦症の予防のためにも、大豆製品や海藻類や小魚等を毎日食べるようにしましょう。減量の補助療法としては、空腹感を抑えるために耳のツボに鍼するのも有効です。又、中国医学では、肥満しやすい人は冷え症で体の水の代謝が悪いので、体を温め血行をよくして、ホルモン系や自律神経系の働きを活発にする生薬を飲む事も役に立ちます。しかし、各自の体質や症状に合った生薬が必要ですので、最寄りの漢方医か中国医に相談してからにしましょう。店頭で勧められたり、自分の判断でダイエット食品やダイエット茶を買って飲むの

は、体質に合わない場合や健康を害する危険なものもありますので、気をつけましょう。

【運動療法】

健康的に余分な贅肉を減らすには、定期的な運動が欠かせません。これは、瘦身のみならず、心臓病や糖尿病などの成人病や骨瘦症の予防にもなりますし、ストレスの解消にも必要です。

毎日三十分は、水泳や早歩きなどの酸素の沢山必要な有酸素運動と、柔軟体操とウエイトトレーニングなどの負荷のかかる運動を合わせて行います。

お腹を引つ込めたい場合は、朝起きた時と寝る前に腹筋を最低二十回はしましょう。二の腕が気になる人は、両手の手首を体の前で合わせて力をいれましょう。足が気になる人は、踵を上げてつま先立ちで、五秒ほど立つ事を繰り返しましょう。バレリーナになったつもりで、鏡の前でやれば更に効果があります。

又、減量を効果的にするために、姿勢を良くする事も大切です。意識的に背筋を伸ばし、お腹を引つ込め、膝を伸ばし、モデルのように軽やかに歩く、別人のようにすっきりと見えます。

【美容法】スキンケアとエステ

減量によって、皮膚が弛んだり、艶が悪くなつては、本来の目的の健康で

美しく痩せる事は出来ませんので、朝晩の肌のケアが大切です。最近では、美容クリームやオイルにも、脂肪の代謝を促進する作用のあるものが、数多く市販されたり、エステのサービスのあるカウンスターもありますので、デパートの化粧品売り場も、たまには散策してみてください。役に立つ情報が見つかるかもしれません。

【心の美容法】脳に刺激を！

最後に、どんなに、ダイエットや運動やエステや美容整形で外見を変えても、生き生きした目をしていなければ、すべての女性の願いであるいつまでも若く美しい人にはなれません。目は、心の窓という言葉もありますが、筋肉と同様に脳も使はなければ硬くなるのです。長く柔軟な脳を保つためのいくつかのアイデアをクリス・ノースラップ医師の「更年期の為の知恵」という本から紹介します。

- 一、年齢へのこだわりをすてる。決して何かをする時に、「これをするには、私は年をとりすぎている。」と言わない。
- 二、精神的にも社会的にも、いつも活動を継続し、学ぶ事を止めない。
- 三、楽観的に考えられるように、努力する。コップに半分の水しか残っていないと思うのではなく、残った半分の水で何が出来るか考える。

- 四、恨んだり、嫉妬したり、悲観的に自分を冷静に見つめる。
- 五、いつも楽しくて、健康なユーモアを持とう。

- 六、健康によい食事と運動を毎日実行する。
- 七、自分の気持ちを押し込めず、発散させる事も大切。
- 八、決して自分の人生から引退しない。

【私のダイエット作戦】

私の夏のダイエット大作戦は、予想外な事から始まった。ある日曜日、チャイナタウンで、肉まんを主人と半分ずつ食べて、その夜、私だけが激しい下痢になり、漢方薬を飲むまで、なんと一週間も続きました。そして、その間は、水とラバシユというゴマやフラクスシードの入ったイースト菌の入らない、せんべいの様なパンと味付けしていない野菜とヨーグルトだけで一週間を過ごしました。下痢だったので、食欲を抑えるのに困ることはありませんでしたが、あまり疲れたりもしませんでした。むしろ、普段から溜まっていた、毒素が全部体から排出されたって感じで、体調は良くなったような気がしました。しかし、ほとんど食べなかつた割りに、体重は0.5キロしか、減少していませんでした。ようやく下痢が収まった二週間目からは、普通の食事に戻りましたが、胃が小さくなったため、以前の半分位で満腹感が得られるようになり、その

後、体重が少しずつ減りだして、一ヶ月で2キロを落とす事ができました。体重が少しでも減少すると、もっと頑張ろうという気持ちが湧いてきて、瘦身エステで顔を小さくするマツサージと全身マツサージをベイのクラリンスでやつてもらい、それなりに効果があったりしました。

運動はバレエの基本練習で、姿勢を何度も矯正されるので、姿勢がよくなりお腹を引つ込める努力をするようになりました。又時間を見つけてプールで泳ぐのも、背中の贅肉を減らしたり、減量にも効果がありました。

夏は暑さで食欲も抑えられやすいし、薄着なので体が目立つので、ダイエットを始めるには良い時期かもしれません。家庭の主婦は、忙しい毎日でも、自分自身の事を考えて、何か自分にいいことを実行する事を先延ばしにしがちですが、お母さんが健康で幸せな気分にならなければ、家族の幸せもないと思つて、今までやりたくても出来なかつた事を、ダイエットと一緒に、始めてみては如何ですか。

中国医学に関する、ご相談は左記のEメールまで。 junko@reggers.com

名前の散歩道



好運・逆運・人気運

月華麗

「こしはらくは名前を挙げての説明から脱線してしまつたが、事のついでに今回も独断と偏見のノリで「好運」と「人気運」について書いてみます。もう少しの辛抱でお付き合い下さい。

運命の女神が意地悪に見えるときがある。たいしたトラブルではないのだが、気が滅入る事が次々に起こる。わざわざ出かけてきたのに、お日当てのレストランが臨時休業。取り寄せた通販品が不良品。人にぶつかり乗りたいバスが目の前で発車。長時間待つてやっと来たところと喜んで乗り込みホツとしたら、行き先が違つていた。乗り換えに手間取り初めてのデートの時間に間に合わず、すっぱかしたことになる。挙げ句の果てに雨に濡れて風邪を

引き、仕事を休まねばならなくなり……あとはもう書くほどに気が滅入つてくるので止めておく。

どうせの不運なら、ぼちぼちシリーズで来るよりも、どうかの方が反つて好運に転化することがある。

例えば、自動車事故で大怪我をして命にさわれば大変だが、壊れたのは車だけ、というような場合は、前期のような不運の芽を、一挙に取り払う守護霊さまのお計らいである。その結果、どうせ買い換えねばならない車なら売上の保険金が出る。損得勘定を度外視しても、周囲の人の優しさに出会つた時の喜びは、確実に運氣を良くするものである。中には人の好意を素直に受け取れないひねくれ者もいるかも知れないが、運命の女神は素直な人がお気に入りの方だ。

人間誰しも好運だけで一生を終える者はいない。どこかで逆運の種を発芽させねばならないのだから、そこで不平不満がこうじ種を立派に育て上げてしまつと、本当の不運な人生になつてしまう。どんなに長い逆運でも三年とは続かないものだ。不運を根に持ちいつまでも後生大事に抱え込むか、出して流しておしまいにするかは大きな運命の分かれ道である。

そこで、次々とやつてくる小さな災難で気を滅入らせるよりも、ショック療法

の方があとと好ましい展開になることがある。人生をそういつた目で見ると、誤解を恐れずに言えば、離婚も必ずしも凶ではない。憎み合いにまでなつてしまった夫婦が一緒にいては、お互いの運氣が悪くなるだろう。一方、友人であれ家族であれ、尊敬し合い、愛し合う人間関係は、たとえ喧嘩になろうともお互いの運氣を強くしているのだ。

人が「愛させたい」「好かれたい」と望むのは運氣(生命力)が増すことを本能レベルで知つているからであらう。ここを含んでいる運氣≡生命力とは、肉体的なパワーだけでなく、精神的、霊的なものを含んでいる。反対に憎んだり意地悪をすれば、当然相手の運氣は落ちるのだが、運命の法則として憎んだ本人もその数倍のダメージを受けることになるから、人を憎むにはそれなりの覚悟がいる。運勢コンサルタントとして決してお勧めできません。

人に好かれやすい名前というものは、あるようだ。行動が手前勝手「そのけ」そのけ俺様が通るぞ」というような人なのに、どこか愛嬌があり人気がある。姓名判断で見てみると、果たして人気数を持つておられる。俳優の、故・勝新太郎氏がそうであった。

何はともあれ、人に嫌われていたのでは成功はおほつかないだろう。好感を持たれる画数には、五画、十一画、

十三画、十五画、二十四画、二十九画、三十一画などがあるが、いずれも成功数である。前述の勝さんには十三画と三十一画が出る。パンツの覚醒剤事件など何かとスキャンダルが多かつたのは総画の四十四画のなせるワザであらう。

逆に誤解されやすい画数は、十七画、二十二画、三十三画、三十四画などである。三十三画は大成回数なのだが、実力数でもあるから良い結果が出るのだろう。

ツキに見放されたかな、と感じた時には身の回りの掃除をしてみして下さい。特に「トイレ掃除」をお勧めします。もちろんポランテアで。文字通り「うん」がつく、といえは駄洒落ですが、日本では伝統的にトイレの掃除は初歩の、そして不可欠の修行でした。丁稚や小僧さんを苛めるためのものではありません。

どんな吉名の持ち主でも運氣の落ちるときはあるのですから、決してあせらず、うまく乗り切つて下さい。

*姓名判断、各種占いをご希望の方は左記まで

Kasen Sasaki

6 Orser Drive, Midhurst, Ontario.

L0L 1X1 Fax:705-737-0921

一九七六年夏カナダに来てすぐ三年間、親戚の一世の大叔母さんの家にいたので、戦前からのカナダ日系人社会とか日系人の意識と生活が内側からよくわかり、おもしろかった。

八十歳の大叔母は、なかなかのやかまし屋で、一緒に住むのはかなり大変であったが、そこは要領よく調子を合わせて来た。大叔母が日本に行った留守中に郊外に家を買って、同居からさつさと逃げ出した二世の次男のワイフが、「あの、うるさいおばあさんとよく一緒に住めるね。」と言っていたが、老人がどういふものであるか、ということは大体わかっていたので、何事も逆らわないで、はい、はい、と言ふことをきくことにした。そのうるさ型大叔母から日系人風料理、家事、万端のウエイ・オブ・ライフを教わったのである。

大叔母の家はアネックスにあった。トロントのプロアとセントジョージの北側の古い住宅街である。その地域がトロントのアネックスだった時代もあったのだ。大叔母一家は第二次大戦中の抑留から解放されて、戦後トロントに出てきた時、持ち金をはたいて大家族で住めるビクトリア朝風の家を買

った。私がいた時は、二階と三階はフロア貸しをしていて、二階には大学の講師、三階にはカナダ人の中年のカップルが住んでいた。

大叔母は料理の土井勝の信奉者で、日本から取り寄せた土井

アヒルの天国



一世の 大叔母さんから 教わったこと

勝の料理本の通りに作らないと気に入らなかつた。今と違ってトロントには日本食レストランはほとんどなく、日本食料品店がダウンタウンに三軒あるきりだった。

大叔母さんの得意料理は五目寿司、五目焼きそば、うどん類、

肉類のロースト、酢の物、和え物、等であった。日本の家庭の一品料理というのではなく、日系人パティで大皿に盛り出されて出てくる和洋中華取り混ぜのbuffet料理が基本にあるようだった。最初はローストターキーと焼きそばと一匹のサーモンと赤飯が、いなり寿司や太巻き、野菜の白和えやゴマよこし、時には冷や奴を伴って、同時に出てくる食卓に目を見張ったが、それがご馳走の原型であった。

北米産の米の研ぎ方から始まり、肉類、サーモンの見分け方、季節の果物はどこの果樹園がよいとか、スーパーで売っている食品ブランドの違い等々を細かく教わった。デンバー漬けという沢庵に似た甘酸っぱい大根漬けやブラムで作る梅干し？も作らせられた。

大叔母さんはひと味あがる時、いつもみりんを使った。それが一番手取り早い方法であった。洋風の時はシェリー酒やブランデーをぶち込んでいた。ある時、味噌汁がまずいと言ってみりんを入れようとしたので、「わあ、それだけはやめて！」と、大叔母さんの手を押さえたことがある。

ある日、仕事から帰って来る

と、家中に肉の焦げた匂いが充満し、大叔母が「ロースト・ポークを作った」と興奮して出てきた。私は肉をローストするというのが、この国ではご馳走であることを知った。クリスマスやサンクスギビングでターキーを焼いた後、翌日はコールドターキーをサンドウィッチにしたり、残った身でターキーロールを作ったり、三日目には骨ガラで採ったスープを使って、オールドファッションのトマト・チーズ・マカロニを作る。ターキースープはチキンスープよりも味がよい。一羽の七面鳥を無駄なく食べる方法も覚えた。

一世の年寄りの友達が時々遊びに来た。その一人に、BC州で亡くなったご主人は何をしていらつしやったのですか？と聞いて、後で大叔母に怒られた。そのご主人はばくち打ちで、監獄を出入りしていた人だったからである。どこのご出身ですか？はいいけれど、カナダへ来る前、何をしていたとか、抑留前BC州で何をしていたとか、やたらに聞いてはいけない、と言われた。こちらは、「愛想のつもりでただ聞いただけなのに、何か複雑な日系人の社会を垣間見る気がした。」(K・H)

小野冬生・平塚電話対談

タンポポ・ハウスの
できるまで

藤森輝信著

平塚「小野さん、トロントからバンクーバーに移られていかがですか」

小野「アメリカ出張が遠くなり、おまけに荷物チェックが厳しくなっているの閉口です。この間はシカゴ、ミネアポリス、シアトルと乗り継ぐたびに靴を脱がされました」

平塚「飛行機の中で本を読む時間が増えてよろしいではありませんか？」

小野「そういえばそうです」

平塚「最近のこの出張には何を持って行かれましたか？」

小野「カール・セーガンはこ存じですか？」

平塚「いいえ」

小野「マリナーやボイジャーの惑星探検計画の指導者です。彼が書いた『遙かな記憶』という本を持っていきました」

平塚「難しそうですね」

小野「それと『タンポポ・ハウス』ができるまで」

平塚「タンポポ・ハウス、それ面白そうですね。どんな本ですか？」

小野「藤森さんという東大で建築を研究されている方ですが、家にタンポポを生やそうと考えた」

平塚「変った方ですね。小野さんの後輩ですか」

小野「変つてゐるかなあ。私の知っている人で『風の通る家』というモチーフで家を建てた方がいるけれど、こういう発想で素晴らしいと思いませんか」

平塚「はい、自分の感性をはつきり知つて、それを残すことの出来る人は素晴らしいです。変つてゐるって、そういう意味です」

小野「そうでしたか」

平塚「どうしてタンポポを家に生やそうとしたのですか？」

小野「建物の緑化というテーマがあります」

平塚「ニューヨークのロックフェラー・センターはイタリア式屋上庭園になつていますね。コルビジエも屋上庭園の理論で有名ですね」

小野「平塚さんは博識だなあ」

平塚「でも屋上にのぼつて庭園を見る気になれません」

小野「平塚さん、凄いや。藤森さんも同じことを考えたのです。屋上までのぼなくても外から見て楽しめる緑化建築の方が優れている。そこで葛で家を覆つたら良いのではないかと

と考えついた」

平塚「トロントには葛で覆われた建物がいっぱいあります」

小野「我が家も北の壁が葛に覆われている」

平塚「目新しい発想ではないんです」

小野「はい、権威者とか専門家とかいわれる人の発想は概ね陳腐です。日本の外務省なんかがいい例です」

平塚「あら、いいのですか。そんなこと、おつしやつて、外務省の方にもオロラ読んでいただいていますのよ。」

小野「適当に変えておいてください。要するに壁を葛で覆うなんて云うのは、つたないアイデアだと友人達に笑われた藤森先生、そこは天才、葛の代りにタンポポを使おうとひらめいた」

平塚「そういうのを天才のひらめきというのでしょうか」

小野「まあ、まあ。ダビンの頃と違つて近時の天才はスケールが小さくなつていきますから」

平塚「で、タンポポで覆われた家を造つたのですか？」

小野「造りました。めでたし、めでたし」

平塚「それだけでは本になりません」

小野「なりませんから、色々な話を盛り込んでいます。『禽獣の高盛』という建築に関係ない話があります。関係ないけれど面白い。『毛深い仕上げを求めて』、『たしかにそこにあること』、『ザラビカはいかにして回避されたか』、『私もきれいに納めたい』という見出しだけでも面白いでしょ」

平塚「コピーライター好みね」

小野「藤森さん、タンポポ・ハウスを造つてから、タンポポがアメリカでは嫌われものだど知るに及んだというのがまたおかしい」

平塚「そんなことは常識です。藤森さんつてほんとに東大の先生なのですか？」

小野「まあ、そういうことをふくめて、藤森さんのお人柄が伝わってくる楽しい本です」

平塚「セーガンについて聞いた方が良かったかしら」

小野「何かおつしやいましたか」

平塚「いえ、ひとりごとです」

(朝日新聞社 七八〇円、ISBN4-02-261347-5 C0195)

遂に出たベッカム写真集
教育の見直し、長寿、
英語・日本語に関心



ベストセラー・トップの高村薫著「晴子
情歌 上・下」は、ミステリー作家で有名
な著者のミステリーでない小説、五年間
かけて書いた力作です。

小林よしのり著「新・ゴーマニズム宣言
II」は、日中戦争の頃からの話や従軍慰
安婦、靖国問題、台湾問題など扱ったシ
リーズものの最新版。

日本流奈さんの「ひとが否定されない
ルール 妹ソマにのこしたい世界」は、N
HKドラマでも取り上げられた詩を書く
重度障害児の話です

遂にサッカーの人気者、ベッカムが出て
きました。「ベッカム すべて美しく勝つた
ために」は写真中心の編集。かなり売れてい
るそうです。

陰山英男氏の「本当の学力をつける本
学校で出来ること家庭で出来ること」は
最近の教育の見直しで、その関係の本が
よく出ていますが、これはその中のひと
つ。

「人生百年私の工夫」日野原重明著は
百歳の方の長寿の秘訣、健康部門の一ジ
ヤナルとして長寿ものが何冊か出ていま

パンクバー岩瀬書店のベスト15

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| 1. 晴子情歌 上・下 | 高村薫著(新潮社 各1800円) |
| 2. ベラベラブック SmaSTATION!! Vol.1 | 国川恭子著(びあ 952円) |
| 3. ダレン・シャン 5 | Darren Shan.著 橋本恵訳(小学館 1500円) |
| 4. 新・ゴーマニズム宣言II | 小林よしのり著(小学館 1200円) |
| 5. ひとが否定されないルール 妹ソマにのこしたい世界 | 日本流奈著(講談社 1500円) |
| 6. 声に出して読みたい日本語 | 斉藤孝著(草思社 1200円) |
| 7. 模倣犯 The Copy Cat 上・下 | 宮部みゆき著(小学館 各1900円) |
| 8. 生き方上手 | 日野原重明著(ユージー 1200円) |
| 9. ベッカム すべて美しく勝つために | デーヴィッド・ベッカム著 東本貢司訳(PHP研究所 2000円) |
| 10. 本当の学力をつける本 学校で出来ること家庭で出来ること | 陰山英男著(文藝春秋 1238円) |
| 11. 人生百年私の工夫 | 日野原重明著(幻冬舎 1200円) |
| 12. ビッグ・ファット・キャット・の世界ー簡単な英語の本 | 向山淳子・向山貴彦著 たかしまてつを絵(幻冬舎 1300円) |
| 13. 十津川警部影を追う | 西村京太郎著(徳間書店 838円) |
| 14. 常識として知っておきたい日本語 | 柴田武著(幻冬舎 1300円) |
| 15. 青春鬼 魔界都市ブルース | 菊池秀行著(祥伝社 838円) |

日本より最新の雑誌、書籍が毎週2回入荷
カナダ国内郵送致します

詳しくは下記へお問い合わせ下さい

雑誌・書籍・CD・カラオケ・文具・電子辞書・日本語ソフト

IWASE BOOKS VANCOUVER

Yaohan Centre Suite 2535
3700 No.3 Rd., Richmond,
B.C. V6X 3X2

TEL:604-231-0717 FAX:604-231-0727

E-Mail: iwasebooks@aicompro.com

営業時間: AM10:00~PM9:00 (P.S.T.) 年中無休



岩瀬書店

す。これもその中の一冊。
宮部みゆきさんの「模倣犯 The Copy
Cat 上・下」は最近映画化されて、再びベ
ストテンに浮上してきました。西村京太
郎氏の「十津川警部影を追う」や菊池秀
行著「青春鬼 魔界都市ブルース」のミ
ステリー、サイエンス・フィクションも出て
います。

語学ものでは「ベラベラブック
SmaSTATION!! Vol.1」が簡単な英会話
のフレーズを集めて人気があり、斉藤孝
氏の「声に出して読みたい日本語」もラン
クを続けています。
この秋にかけて、期待されるのが十月
末の発売予定のハリー・ポッターの第四巻
です。

編集室から



■そろそろ、原稿を書かなければとプレッシャーを感じている頃、いつもタイムリグよく、簡単な手紙と一緒に小さなギフトが日本から届く。中身は、インスタント食品とか、出し昆布とかコップ一個とかで、手紙の最後には、いつも「あなたのオーロラの記事を楽しみにしています。遠くから応援していますので、ガンバって下さい。」と書いてある。

忙しい時は、今回はパスしようかなと弱気になっても、これが来ると、私の書いた記事でも楽しみにしてくれる人がいるんだと元気が湧いてくる。

もう年だから、才能がないから、病気だから、女だから……と自分に言い訳して、やりたいことを諦め

ていませんか。子供の頃、もっと若かった頃、やりたいことで、まだやっていたいことがあるはず。私の記事から、そんなことを考えてくれたらいいなと思いつきながら書きました。(順子)

■夏休み、家族揃って父親の初盆に帰る。八十九歳で今年一月に亡くなった父は、生前、仕事で中国をたびたび訪れていた。中国の人から毎年年賀状が来ていたことを覚えていた人が聞いておけば良かったと思う。父は能や謡曲に詳しく、よく謡曲のテープを聴いたり、ひとりであらうたっていた。人に聞くとかなりの腕前だったそうである。能や謡曲だけでなく、亡くなった今になること、父親からもつといういろいろなこと

を聞いておけば良かったとつくづく後悔する。(博)

■二、三年前のこと、ホームドクターの待合室で、偶然、食料品店のSさんと、以前仕事を手伝って貰っていたことのある別のSさんの主人に出会って、ちょうど世間話をした。ドクターの診察室から出る時、ドクター曰く、さつき食料品店のSさんからまんじゅう一箱を買ったが、ドクター夫人は糖尿で食べられないから私にくれるという。私も一人だし、甘いものは苦手の方なので、じゃ、次のSさんに上げてください。Sさんはこのころ奥さんがデザートを作ってくれないと待合室でこぼしていましたから、と言った。おまんじゅうがぐるぐる回って、そしてみんな知り合いです。ジャパニーズ・コミュニティのトロント村を実感した。(K・H)

■先日、フォトレタッチでクレテイアン首相の写真を修整していたとき、アクシアンタルに部品のウサギがクレテイアンの隣に飛び込み、いくらか取り出そうとしても絶対に出不くなってしまう。クリックをするとウサギが犬やネコやブタなど他の動物に代わるだけで、絶対にしようとしなないのである。こういう時はどうしたらよいのでしょうか？

(ピギナー)

秋 かぼちゃ おいしい



JAPANESE FOODS & GIFT SHOP

SANKO

730 QUEEN ST. W. TORONTO

TEL (416) 703-4550 / FAX (416) 703-8593

<http://www.toronto-sanko.com>

オーロラ購読申込み用紙

年4回発行 年間購読料16ドル(カナダ国内送料GST込み) 米国16米ドル

小切手を添えて郵送でお申し込み下さい。

ネーム _____

アドレス _____

郵便番号 _____

オーロラ

(代表・平塚かずよ)



SHISEIDO

BEAUTY INSTITUTE



資生堂125年の歴史を展示するギャラリー
(ビューティ・インスティテュートの内部)

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE では、毎日、スキンケア・メーキャップなどの各種美容講座を開講しています。

カナダの皆様にも、資生堂化粧品をもっと知っていただきたい、という願いを込めて、講座へのご参加は完全無料、会場での商品の販売も一切ありません。

なお、座席数に限りがありますので、事前にお電話にてご予約下さい。

住所： 1 Dundas Street W., Suite 2405
Toronto, ON M5G 1Z3

電話： 416-408-3700 (英語)

または、SHISEIDO CANADA (本社)

電話： 905-763-1250 (日本人スタッフ常駐) まで、お気軽にどうぞ

さりげなく、贅沢に時を過ごす。

ショーフレックスは そんな演出のプロフェッショナルです。

- ◆ ご送迎、ホテル・空港でのチェックインサービスも致します。
- ◆ ナイアガラ観光は、快適なリムジンでどうぞ。
- ◆ 大・小バス、ストレッチリムジン、セダン等の各種サービスがあります。
- ◆ すべてのサービスは、日本語による親切丁寧なライセンスガイドまたはドライバーがご案内致します。



ShowFlex International Inc.

315 Adelaide St. West, Ontario M5V 1P8 Canada

Tel: (416) 977-6849 Fax: (416) 977-7250

E-mail: info@showflex.com

信頼の日通海外引越

心で運ぶ
ルートライナー
日通の海外引越

おまかせください、あなたのお荷物。



ペリカンシーパック

**日本までの船便が、
1箱たったの CN\$120.00 - !!**

とっても便利！すごくお得！

シングルジンパック

18箱でCN\$1480.00 - も好評取り扱い中!

詳しくは、お問合せ下さい。

www.nipponexpress.ca

E-MAIL : pelican@nittsu-can.com

 **日本通運**
NIPPON EXPRESS

カナダ日本通運 (株)
トロント引越センター

トールフリー : 1-888-4 NITTSU (1-888-464-8878)